

安曇野市の財政状況

令和4年10月1日から令和5年3月31日までの期間における安曇野市の財政状況

令和5年6月 総務部財政課

1 はじめに

令和4年度下半期の補正予算の概要と予算執行状況、公営企業の業務など安曇野市の財政状況について公表します。

2 令和4年度補正予算の状況

【上半期の補正予算】

(単位：千円)

会計名	当初予算	補正予算 (6月議会報告)	補正予算 (6月議会提案)	補正予算 (6月議会提案)	補正予算 (9月議会提案)	補正予算 (9月議会提案)
一般会計	42,670,000	△ 113,000	115,000	607,000	1,362,000	684,000
国民健康保険特別会計	9,665,136				45,098	
後期高齢者医療特別会計	1,327,507				28,490	
介護保険特別会計	10,178,346				237,380	
上川手山林財産区特別会計	1,770					
北の沢山林財産区特別会計	1,000					
有明山林財産区特別会計	1,030					
富士尾沢山林財産区特別会計	880					
穂高山林財産区特別会計	1,130					
産業団地造成事業特別会計	2,484					
有明荘特別会計	10,476					
合計	63,859,759	△ 113,000	115,000	607,000	1,672,968	684,000

法適用企業会計

(単位：千円)

会計名	当初予算	補正予算 (6月議会報告)	補正予算 (6月議会提案)	補正予算 (6月議会提案)	補正予算 (9月議会提案)	補正予算 (9月議会提案)
水道事業	収益的収入	2,283,564				
	収益的支出	1,940,161				82
	資本的収入	154,568				
	資本的支出	1,380,016				117,212
下水道事業	収益的収入	4,224,398				
	収益的支出	3,643,303				2,288
	資本的収入	1,005,421				17,200
	資本的支出	2,745,943				8,166

【下半期の補正予算】

(単位：千円)

会計名	補正予算 (12月議会報告)	補正予算 (12月議会提案)	補正予算 (12月議会提案)	補正予算 (12月議会提案)	補正予算 (3月議会提案)	補正予算 (6月議会報告)	最終予算額
一般会計	790,000	52,000	312,000	215,000	291,000	△ 119,000	46,866,000
国民健康保険特別会計			550		△ 196,093	△ 49,675	9,465,016
後期高齢者医療特別会計					14,845	11,774	1,382,616
介護保険特別会計			491		176	△ 496,671	9,919,722
上川手山林財産区特別会計					1,041		2,811
北の沢山林財産区特別会計					313		1,313
有明山林財産区特別会計					7,690		8,720
富士尾沢山林財産区特別会計					243		1,123
穂高山林財産区特別会計					△ 67		1,063
産業団地造成事業特別会計						△ 546	1,938
有明荘特別会計						△ 805	9,671
合計	790,000	52,000	313,041	215,000	119,148	△ 654,923	67,659,993

法適用企業会計

(単位：千円)

会計名	補正予算 (12月議会報告)	補正予算 (12月議会提案)	補正予算 (12月議会提案)	補正予算 (12月議会提案)	補正予算 (3月議会提案)	補正予算 (6月議会報告)	最終予算額
水道事業	収益的収入				1,857		2,285,421
	収益的支出			83,849	△ 1,834		2,022,258
	資本的収入						154,568
	資本的支出						1,497,228
下水道事業	収益的収入				61,012		4,285,410
	収益的支出			1,540	34,122		3,681,253
	資本的収入				△ 35,000		987,621
	資本的支出				△ 46,049		2,708,060

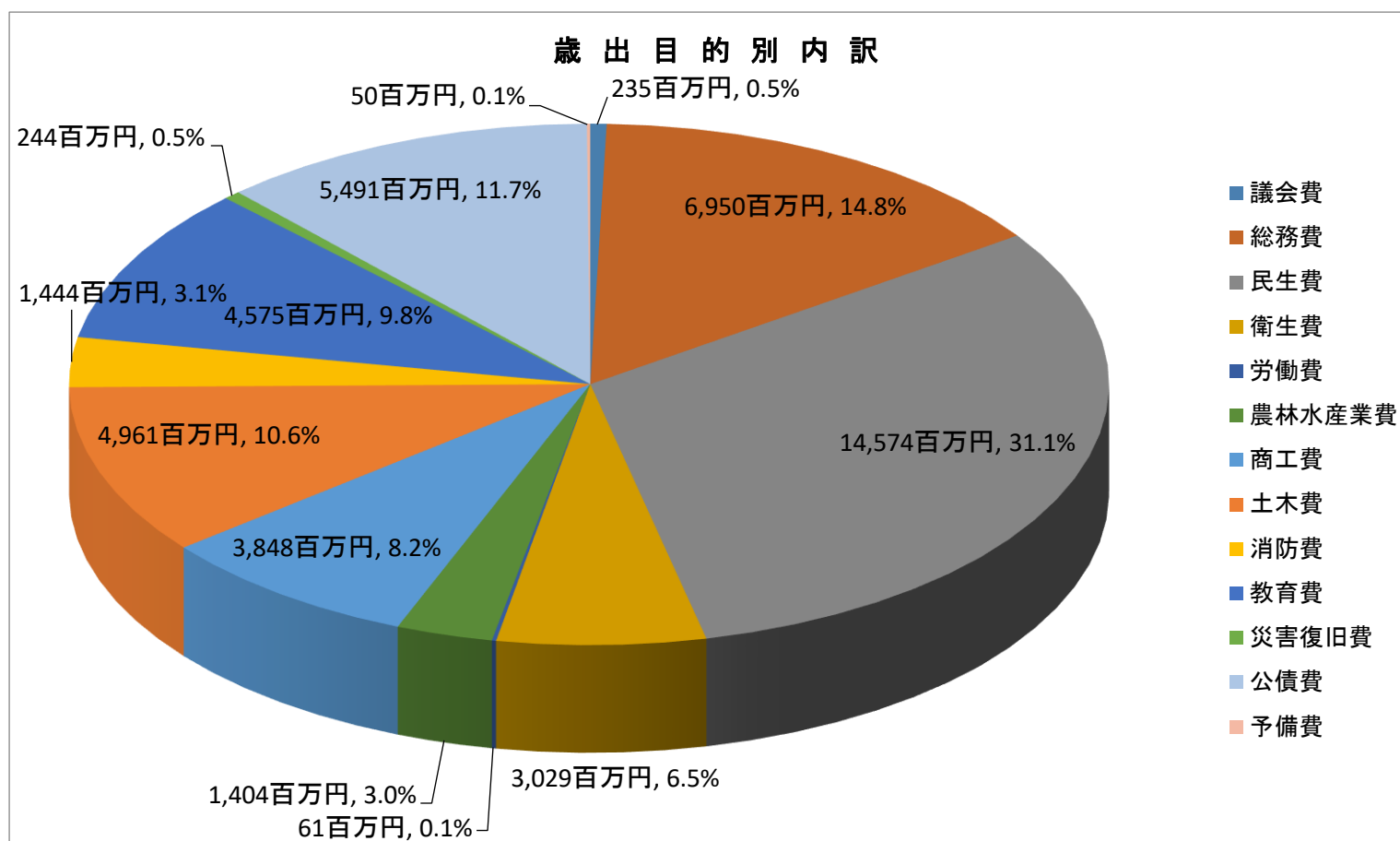
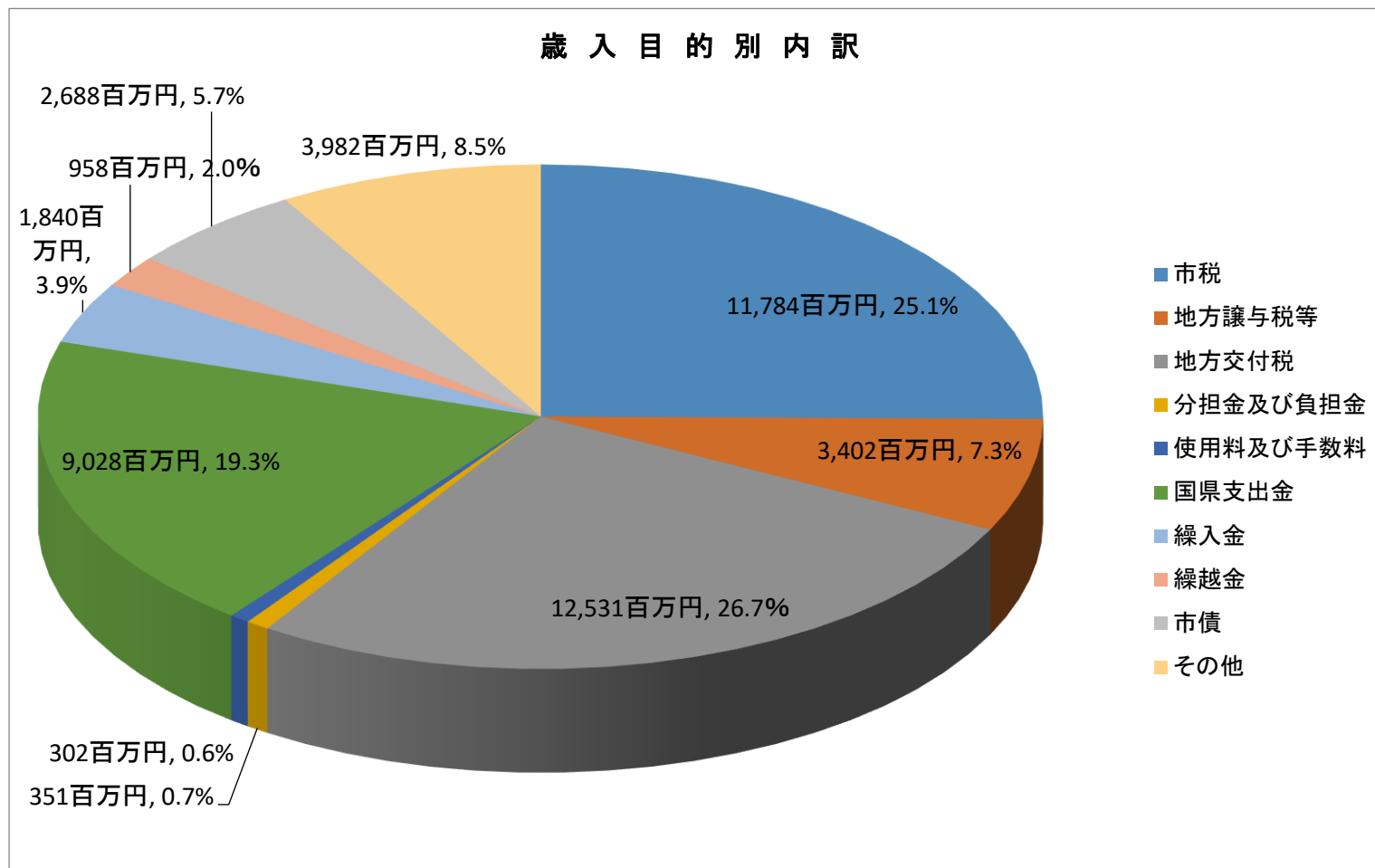
3 令和4年度下半期の補正予算

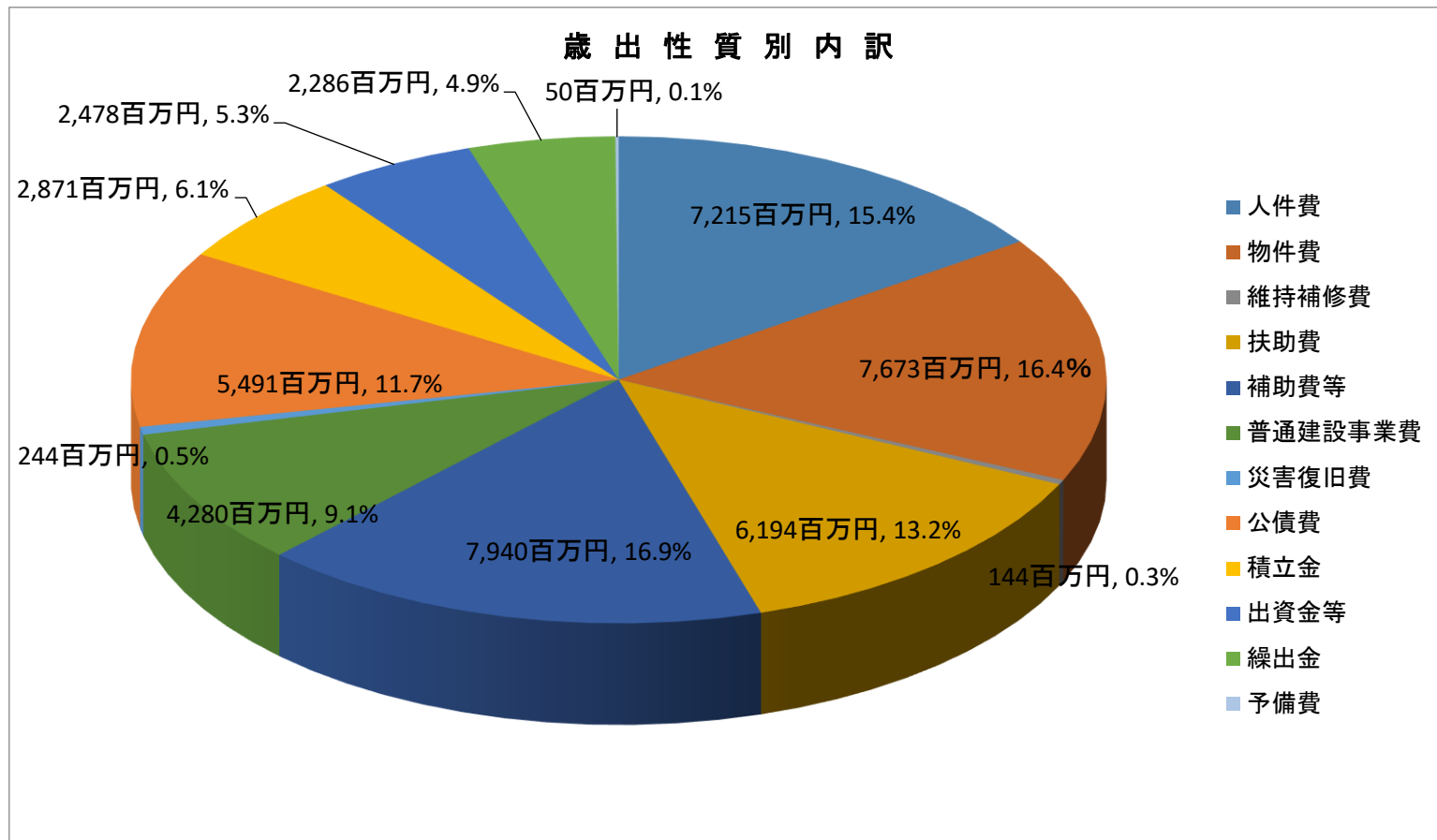
令和4年度下半期各会計別の補正予算の状況は上記のとおりです。

一般会計においては、一年間で11回の補正予算を編成し内6回を下半期に行いました。各補正の主な内容は次のとおりです。

- 専決第2号(12月議会報告)
物価高騰に伴う低所得世帯に対する支援事業費の増額補正
- 補正第5号(12月議会提案)
原油・物価高騰により落ち込んだ観光需要の喚起事業費・市内事業者に対する支援事業費の増額補正
(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用)
- 補正第6号(12月議会提案)
本年度の予算執行段階において見直し等を決定したものの増減補正
- 補正第7号(12月議会提案)
妊婦や子育て家庭、きのこ生産事業者への経済的支援などの増減補正
- 補正第8号(3月議会提案)
明らかに不用額となる予算の減額補正、国の補正予算を伴うものや翌年度当初からの事業実施のため必要となる経費の増額補正
- 専決第3号(6月議会報告)
決算を踏まえた歳入の整理及び歳出不執行額の整理にかかる補正

令和5年3月専決予算の歳入及び歳出内訳（総額468億6,600万円）





令和4年度

一般会計補正予算（専決第1号）の概要

令和4年6月議会提出

総務部財政課

令和4年度一般会計補正予算（専決第1号）の概要等

1 令和4年度一般会計補正予算（専決第1号）の編成方針等

○ 基本事項

- ・新型コロナウイルス感染拡大に対する生活支援として、低所得の子育て世帯に対し「子育て世帯生活支援特別給付金」を支給することについて、国の補助制度に基づき追加予算を計上する。
- ・さらにこの世帯を支援するための安曇野市独自事業「安曇野市子育て世帯生活支援特別給付金」を支給するための予算を計上する。
- ・事業計画の見直しにより、速やかに実施が必要である三郷西部認定こども園建設事業に対し、追加予算を計上する。

2 補正予算見積状況

補正予算額	△1億1,300万円
補正前の予算額	426億7,000万円
補正後の予算額	425億5,700万円

(単位 千円)

補正額	補正予算額の財源内訳			
	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
△113,000	199,897	△306,700	0	△6,197

3 歳入の主な増額・減額項目

番号	予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
国庫支出金					
1	12	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	9,577万7千円	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業	コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分による臨時交付金
2	12	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業（ひとり親世帯分）国庫補助金	5,364万7千円	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業	子育て世帯生活支援特別給付金給付のための国庫補助金
3	12	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業（その他世帯分）国庫補助金	5,047万3千円	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業	子育て世帯生活支援特別給付金給付のための国庫補助金
繰入金					
4	12	財政調整基金繰入金	△619万7千円	一般財源	財源調整による
市債					
5	12	旧合併特例事業債	△1億3,450万円	公立認定こども園整備費	対象事業費の減額による
6	12	施設整備事業債	△1億7,220万円	公立認定こども園整備費	対象事業費の減額による

4 歳出の主な増額・減額項目

番号	予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
民生費				
1	14	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業	1億9,989万7千円	新型コロナウイルス感染症対策として、国庫補助金で実施する「子育て世帯生活支援特別給付金」及び地方創生臨時交付金を活用して、市が上乗せ実施する「安曇野市子育て世帯生活支援特別給付金」を支給するための事業経費 ・児童一人当たり国5万円 ・児童一人当たり市上乗せ5万円 計10万円支給 【別紙】
2	14	公立認定こども園整備費	△3億1,289万7千円	事業費及び全体工程の見直しによる工事費並びに監理費の減額等
給与費関係				
3	16	職員人件費	313万6千円	報酬(112万円) 手当(201万6千円)

5 債務負担行為

以下のとおり、債務負担行為の補正を行います。

1 追加

番号	事項	期間	限度額	内容
1	三郷西部認定こども園建設工事(建設・外構工事外)	令和5年度まで	4億2,245万6千円	工事期間が複数年になるため

【別紙】

歳出の主な増額・減額詳細

No.	事業名			
1	【子育て世帯生活支援特別給付金給付事業】			
	(単位：人)			
	区分	対象者	支給予定者数	備考
	ひとり親世帯	児童扶養手当受給者	870	令和4年4月分の児童扶養手当受給者
		年金等受給者	30	遺族年金、障害年金等を受給していることにより、令和4年4月分の児童扶養手当の支給を受けていない方
		家計急変等	100	新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変するなど、1年間の収入見込額が、児童扶養手当を受給している方と同じ水準となっている方
		合計	1,000	
	ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯	児童手当受給者（非課税世帯）	760	児童手当又は特別児童扶養手当の受給者（高校生がいる世帯含む）等で、令和4年度分の住民税均等割が非課税の方
		家計急変等	140	上記の対象者以外で、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて令和4年1月以降の家計が急変し、令和4年度分の住民税均等割が非課税である方と同様の事情にあると認められる方等
		合計	900	
※安曇野市子育て世帯生活支援特別給付金は、上記支給予定者に上乗せで一律5万円を支給				

令和4年度安曇野市各会計補正予算額一覧

単位：千円

会 計 名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
安曇野市一般会計 補正予算（専決第1号）	42,670,000	△113,000	42,557,000
安曇野市国民健康保険特別会計 補正予算	9,665,136		9,665,136
安曇野市後期高齢者医療特別会計 補正予算	1,327,507		1,327,507
安曇野市介護保険特別会計 補正予算	10,178,346		10,178,346
安曇野市上川手山林財産区特別会計 補正予算	1,770		1,770
安曇野市北の沢山林財産区特別会計 補正予算	1,000		1,000
安曇野市有明山林財産区特別会計 補正予算	1,030		1,030
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計 補正予算	880		880
安曇野市穂高山林財産区特別会計 補正予算	1,130		1,130
安曇野市産業団地造成事業特別会計 補正予算	2,484		2,484
安曇野市有明荘特別会計 補正予算	10,476		10,476
特別会計合計	21,189,759	0	21,189,759
総 計（一般会計+特別会計）	63,859,759	△113,000	63,746,759

会 計 名 等	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額	
安曇野市水道事業会計	収益的収入	2,283,564		2,283,564
	収益的支出	1,940,161		1,940,161
	資本的収入	154,568		154,568
	資本的支出	1,380,016		1,380,016
安曇野市下水道事業会計	収益的収入	4,224,398		4,224,398
	収益的支出	3,643,303		3,643,303
	資本的収入	1,005,421		1,005,421
	資本的支出	2,745,943		2,745,943

令和4年度

一般会計補正予算（第1号）の概要

令和4年6月議会提出

総務部財政課

令和4年度一般会計補正予算（第1号）の概要等

1 令和4年度一般会計補正予算（第1号）の編成方針等

○ 基本事項

『当初予算の執行開始後間もない』こと、及び『増額補正に対応する財源確保が困難である』ことから、原則として次の事項に該当するものを補正する。

- ① 市民の安全確保や利便性確保のため、緊急を要するものの補正
- ② 国庫・県支出金の交付決定が出されたもののうち、早期着手が必要な案件に係る部分の補正
- ③ 当初予算編成時において、諸条件が整い次第予算化を検討するとしたもののうち、要件を満たしたものであって、スピーディな対応を要するものの補正
- ④ 新型コロナウイルス感染症対策として、緊急且つ速やかに実施が必要なものの補正

2 補正予算見積状況

補正予算額	1億1,500万円
補正前の予算額	425億5,700万円
補正後の予算額	426億7,200万円

(単位 千円)

補正額	補正予算額の財源内訳			
	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
115,000	31,284	21,700	0	62,016

3 歳入の主な増額・減額項目

番号	予算書ページ	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
国庫支出金					
1	12	新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金	999万8千円	新型コロナウイルスワクチン接種対策事業	12～17歳が接種対象者になったことによる国庫負担金
2	12	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金補助金	1,096万5千円	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業	支援期間が延長されたことによる国庫補助金
3	12	GIGAスクール運営支援センター整備事業補助金	329万6千円	学校システム管理事業	GIGAスクール運営支援センター整備事業が国庫補助対象となったことによる
4	12	地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品の創出事業補助金	702万5千円	来訪者受入環境整備事業	観光振興ビジョン策定業務への追加項目に対する国庫補助金
繰入金					
5	12	財政調整基金繰入金	6,201万6千円	一般財源	財源調整による
市債					
6	12	消防団詰所統廃合事業	2,170万円	消防団詰所更新・統廃合事業	対象事業費の増額による

4 歳出の主な増額・減額項目

番号	予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
総務費				
1	14	一般管理費	145 万円	平和都市宣言 10 周年記念事業の実施 ・被爆ピアノコンサート ・映画「おかあさんの被爆ピアノ」上映会 ・被爆ピアノ他展示
2	14	企画総務費	168 万 6 千円	ご当地ナンバー導入に向けた準備費用 他 ・住民意向調査 ・周知チラシ及びポスター作製
3	14	移住定住推進事業	185 万円	移住定住促進事業の実施 ・移住大使を活用した移住セミナーの開催 ・移住パンフレット作成 ・シティプロモーションサイト等誘導Web広告掲出
民生費				
4	18	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業	1,096 万 5 千円	求職活動等を条件に支給決定後 3 ヶ月間支援金を支給するもの当初は令和 4 年 3 月 31 日を申請期限としていたが、令和 4 年 8 月 31 日まで (5 か月間) 延長されたことによる費用
衛生費				
5	20	ワクチン予防接種事業	999 万 8 千円	3 回目接種について、12～17 歳が接種対象者 (3,700 人) となったことによる、接種費用の増額
6	20	空家等対策事業	320 万円	空家の利活用を図るために新たな補助メニューを追加 【別紙】

番号	予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
農林水産業費				
7	22	農業総務費	57万3千円	地元農産物等PRのため、オール安曇野産農産物を食材とした和食コースメニューの開発及びお披露目会の開催や、飲食店での提供を目指す。
8	22	消費拡大対策事業	157万円	あずさマルシェ（採れたての市農産物を特急あずさで運搬し、新宿駅での販売キャンペーン）の実施。令和4年9月下旬予定（3日間）
9	22	農村都市交流促進事業	344万4千円	農家民宿に予約されている生徒と受入農家のPCR検査費用（1,400名分）
商工費				
10	24	地域ブランド化構築事業	25万円	長野県が主体となって県内で歴史的まちなみを活かしたまちづくりの一環で取り組む「信州歴史的まちなみフォーラム2022」の開催に向け、屋敷林と歴史的まちなみに関する啓発事業を行う関係団体への補助金を交付する。
11	24	受入体制整備事業	1,057万2千円	<ul style="list-style-type: none"> ・観光振興ビジョンの実現性・実効性を担保するため、策定業務に、ワークショップ等によるアンケート結果の深掘りや、サステイナブル戦略の作成、観光振興アクションプランの策定等を追加する。 ・持続可能な観光の実現とこれによる地域経済の活性化を目指して、スイスで実施されるアドベンチャー トラベル ワールド サミットへの職員等が視察研修を行う。

番号	予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
12	24	安曇野ブランド情報発信事業	3,352万円	【アフターコロナ対策】 ・春季宿泊割引クーポンの取得状況が当初計画した上限に5日で利用率99%に達するなど好評を得たこと、また、GW明けの観光需要落ち込みを緩和するために宿泊割引クーポンの追加発行を実施 ・周遊客増を見込み、市内飲食店等で使える200円割引チケットの発行（観光復興イベント実行委員会実施）
消防費				
13	26	消防施設維持整備事業	2,276万円	建築資材高騰等により10分団消防詰所の建築費用を見直したもの
教育費				
14	28	社会体育施設管理費	116万3千円	マウンテンバイクコースに設置する、レンタル用バイク（10台）の購入 他

5 債務負担行為

次の事業については、複数年にわたる事業のため債務負担行為の設定をします。

追加

番号	事業名	限度額	期間	設定を必要とする理由
1	生産設備取得事業(令和4年度第一期追加分)	460万円	令和5年度から令和6年度まで	企業助成に係る補助金交付が複数年となるため
2	地域経済牽引企業工場用地取得事業	413万2千円	令和5年度から令和6年度まで	企業助成に係る補助金交付が複数年となるため

【別紙】

歳出の主な増額・減額詳細

No.	事業名		
1	【空家等対策事業】		
	移住推進等空家改修事業補助金 対象：移住者等購入及び借入者 (単位：千円)		
	補助メニュー	補助率	補助上限額
	改修工事 長期体験。 安曇野暮らし	1/3	400
	改修工事 おかえり。 安曇野へ	1/3	500
	改修工事 活かそう。 地域資源	1/3	300
	対象となる事業		
	●移住者の賃貸（長期お試し住宅） 移住希望者等（市外からの転入）が市の空き家バンクに登録してある物件を賃貸（定期借家1年以上）し、改修後の住宅に居住する場合に改修費用の一部を補助		
	●親族所有の空家へI・Uターン 3親等以内の親族が所有する空家を再利用し、改修後の住宅に居住する場合に改修費用の一部を補助		
	●市内在住者の購入 持ち家がない市内在住者が、市の空き家バンクに登録してある物件を購入し、改修後の住宅に居住する場合に、改修費用の一部を補助		
空き家バンク活用促進支援事業補助金 対象：所有者及び購入者 (単位：千円)			
補助メニュー	補助率	補助上限額	
空き家バンク 登録者支援	1/3	200	
移住者支援	1/3	100	
対象となる事業			
未相続や未登記、隣地との境界問題の解決に要する費用等（司法書士等への委託料、登記手数料、測量士への測量業務委託料）の一部を補助。 *事業実施後、市空き家バンクへ登録することが要件。			
移住者の負担軽減対策として、市空き家バンク物件を購入又は賃借した際の仲介事業者への仲介手数料及び引っ越しに要した費用の一部を補助。			

令和4年度安曇野市各会計補正予算額一覧

単位：千円

会 計 名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
安曇野市一般会計 補正予算（第1号）	42,557,000	115,000	42,672,000
安曇野市国民健康保険特別会計	9,665,136		9,665,136
安曇野市後期高齢者医療特別会計	1,327,507		1,327,507
安曇野市介護保険特別会計	10,178,346		10,178,346
安曇野市上川手山林財産区特別会計	1,770		1,770
安曇野市北の沢山林財産区特別会計	1,000		1,000
安曇野市有明山林財産区特別会計	1,030		1,030
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計	880		880
安曇野市穂高山林財産区特別会計	1,130		1,130
安曇野市産業団地造成事業特別会計 補正予算（第1号）	2,484		2,484
安曇野市有明荘特別会計	10,476		10,476
特別会計合計	21,189,759		21,189,759
総 計（一般会計+特別会計）	63,746,759	115,000	63,861,759

会 計 名 等	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
安曇野市水道事業会計	収益的収入	2,283,564	2,283,564
	収益的支出	1,940,161	1,940,161
	資本的収入	154,568	154,568
	資本的支出	1,380,016	1,380,016
安曇野市下水道事業会計	収益的収入	4,224,398	4,224,398
	収益的支出	3,643,303	3,643,303
	資本的収入	1,005,421	1,005,421
	資本的支出	2,745,943	2,745,943

令和4年度

一般会計補正予算（第2号）の概要

令和4年6月議会追加提出

総務部財政課

令和4年度一般会計補正予算（第2号）の概要等

1 令和4年度一般会計補正予算（第2号）の編成方針等

○ 基本事項

コロナ対策及び原油・物価高騰の影響を鑑み、市民の負担を軽減するための経費について追加予算を計上する。

- ・「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金」給付事業を行う。
- ・新型コロナウイルスワクチンの4回目接種を行う。
- ・小中学校、子ども園、幼稚園、保育事業所等における給食費の負担軽減対策事業を行う。
- ・原油高騰の影響を受けている市内事業者に対し経費の一部を助成する。
- ・国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用する。

2 補正予算見積状況

補正予算額	6億700万円
補正前の予算額	426億7,200万円
補正後の予算額	432億7,900万円

(単位 千円)

補正額	補正予算額の財源内訳			
	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
607,000	556,623			50,377

3 歳入の主な増額・減額項目

番号	予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
国庫支出金					
1	10	新型コロナウイルス ワクチン接種対策費 負担金	7,205万9千円	ワクチン予防 接種事業	4回目接種実施に伴う 国庫負担金
2	10	新型コロナウイルス 感染症対応地方創生 臨時交付金	2億8,754万7千円	新型コロナウイルス 感染症対策事業 他	コロナ禍における原油 価格・物価高騰対応分 による臨時交付金
3	10	令和4年度住民税非 課税世帯等に対する 臨時特別給付金給付 事業補助金	1億9,454万9千円	住民税非課税 世帯等に対する 臨時特別給 付金給付事業	令和4年度分給付開始 に伴う国庫補助金
県支出金					
4	10	産地パワーアップ事 業	246万8千円	農業生産振興 費	令和4年度事業実施に 伴う県支出金
繰入金					
5	10	財政調整基金繰入金	5,037万7千円	一般財源	財源調整による

4 歳出の主な増額・減額項目

番号	予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
民生費				
1	12	住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業	1億9,454万9千円	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、様々な困難に直面した方々に対し、生活・暮らしの支援を行う観点から給付金を支給する。(令和3年度からの継続事業) 住民税非課税世帯等に対して、1世帯当たり10万円を支給する。 ※ただし、令和3年度の給付金を受給している世帯は対象外。
2	12	認定こども園給食運営費	722万4千円	<ul style="list-style-type: none"> ・食材費高騰に伴う給食メニューへの影響を鑑み、栄養価を下げないおいしい給食の提供が継続できるよう支援を行う。 ・認定子ども園等に加え、市内民間保育、託児施設等も対象。 ・食材購入費用4%増加とし計算(消費者物価指数令和4年4月分「10大費目指数(食料)」より)
衛生費				
3	14	ワクチン予防接種事業	7,205万9千円	新型コロナウイルスワクチン追加接種(4回目)による対象者増のため、接種費用を増額する。 対象者:60歳以上及び基礎疾患を有する方 27,916人
農林水産業費				
4	16	農業生産振興費	246万8千円	<p>【産地パワーアップ事業】</p> 県の産地生産基盤パワーアップ事業を活用し、地力を向上させるために行う堆肥の実証と土壌分析への支援を行う。 対象者:営農組合及び農業者等

番号	予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
商工費				
5	18	新型コロナウイルス感染症対策事業	3億1,327万9千円	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年11月～令和4年3月までの特に燃料費が高騰した期間を対象として、事業者の皆さんが支払った5か月間の合計燃料費（ガソリン、軽油、灯油、重油、電気代）の20%（上限20万円）を1回限り支給する。 ・対象事業者は、全国的に業況が悪化している業種として中小企業庁が指定する「セーフティネット保証5号の指定業種」（中小企業信用保険法第2条第5項第5号）とする。
教育費				
6	20	給食センター総務費	1,721万4千円	<ul style="list-style-type: none"> ・食材費高騰に伴う給食メニューへの影響を鑑み、栄養価を下げないおいしい給食の提供が継続できるよう支援を行う。 ・食材購入費用4%増加とし計算（消費者物価指数令和4年4月分「10大費目指数（食料）」より）
7	20	穂高幼稚園給食運営費	20万7千円	<ul style="list-style-type: none"> ・食材費高騰に伴う給食メニューへの影響を鑑み、栄養価を下げないおいしい給食の提供が継続できるよう支援を行う。 ・食材購入費用4%増加とし計算（消費者物価指数令和4年4月分「10大費目指数（食料）」より）
給与費関係				
8	22	職員人件費	223万7千円	報酬（108万7千円） 手当（115万円）

令和4年度安曇野市各会計補正予算額一覧

単位：千円

会 計 名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
安曇野市一般会計 補正予算 (第2号)	42,672,000	607,000	43,279,000
安曇野市国民健康保険特別会計	9,665,136		9,665,136
安曇野市後期高齢者医療特別会計	1,327,507		1,327,507
安曇野市介護保険特別会計	10,178,346		10,178,346
安曇野市上川手山林財産区特別会計	1,770		1,770
安曇野市北の沢山林財産区特別会計	1,000		1,000
安曇野市有明山林財産区特別会計	1,030		1,030
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計	880		880
安曇野市穂高山林財産区特別会計	1,130		1,130
安曇野市産業団地造成事業特別会計 補正予算	2,484		2,484
安曇野市有明荘特別会計	10,476		10,476
特別会計合計	21,189,759		21,189,759
総 計 (一般会計+特別会計)	63,861,759	607,000	64,468,759

会 計 名 等	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
安曇野市水道事業会計	収益的収入	2,283,564	2,283,564
	収益的支出	1,940,161	1,940,161
	資本的収入	154,568	154,568
	資本的支出	1,380,016	1,380,016
安曇野市下水道事業会計	収益的収入	4,224,398	4,224,398
	収益的支出	3,643,303	3,643,303
	資本的収入	1,005,421	1,005,421
	資本的支出	2,745,943	2,745,943

令和4年度

一般会計補正予算（第3号）の概要

令和4年9月議会提出

総務部財政課

令和4年度一般会計補正予算（第3号）の概要等

1 令和4年度一般会計補正予算（第3号）の編成方針等

○ 基本事項

現時点までの予算執行状況を的確に分析し、令和4年度後期の必要経費を積算した上で、予算に過不足が生じることが予測される場合であって、原則として次の事項に該当するものを補正する。

- ①本年度の予算執行段階において、見直し等を決定した予算及び入札等により事業費が確定したことによる補正
- ②事業実施に関する諸条件が整ったことによる事業化の見通しがたったもので、緊急を要するなど、年度途中で事業実施に踏み込む正当な事由がある事業等の補正
- ③市民の安全確保や利便性確保のため、緊急を要する事業等であって、既決予算を超える部分の補正
- ④新型コロナウイルス感染拡大対策により、速やかに実施が必要となる補正

2 補正予算見積状況

補正予算額	13億6,200万円
補正前の予算額	432億7,900万円
補正後の予算額	446億4,100万円

(単位 千円)

補正額	補正予算額の財源内訳			
	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
1,362,000	246,869	△826,200	565,382	1,375,949

3 歳入の主な増額・減額項目

番号	予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
地方交付税					
1	12	普通交付税	9億3,132万2千円	一般財源	交付額の決定による増
分担金及び負担金					
2	12	耕地災害復旧事業負担金	4,174万6千円	耕地災害復旧事業	重光堰災害復旧事業に伴う、中部電力(株)負担金
国庫支出金					
3	12	新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金	1,295万8千円	ワクチン予防接種事業	新型コロナウイルスワクチン追加接種(4回目)に伴う国庫負担金
4	12	個人番号カード利用環境整備費補助金	140万8千円	電算管理費	マイナポイント予約申込支援実施に伴う国庫補助金
5	12	感染症予防事業費等国庫負担(補助)金	79万7千円	予防接種事業	風しん抗体検査実施に伴う国庫補助金
6	12	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業補助金	42万円	ワクチン予防接種事業	新型コロナウイルスワクチン追加接種(4回目)に伴う国庫補助金
7	12	道路改良費補助金	1,121万1千円	社会資本整備総合交付金事業	交付金事業の増加に伴う国庫補助金
8	12	学校等における感染症対策等支援事業補助金	1,147万5千円	小学校総務管理費外	学校の感染症予防対策等に対する国庫補助金
県支出金					
9	14	農業次世代投資資金(経営開始型)	525万円	後継者対策事業	新規就農者育成対策事業に対する県補助金
10	14	耕地災害復旧事業費補助金	1億8,633万8千円	耕地災害復旧事業	重光堰等災害復旧事業に伴う県補助金

番号	予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
11	14	長野県新型コロナウイルス感染症外来・検査センター事業実施業務委託金	947万1千円	保健衛生総務費	新型コロナウイルス感染症外来検査センターの実施期間延長に伴う県委託金
12	14	不登校児童生徒継続支援事業委託金	80万4千円	教育支援センター運営事業	「令和4年度不登校児童生徒に対する学びの継続支援事業」に指定されたことに伴う県委託金
寄附金					
13	14	指定寄附金	5,027万円	社会福祉総務費 外	指定寄附による
14	14	ふるさと寄附金	2億円	寄附採納事務	ふるさと納税の寄附増額見込みによる増
繰入金					
15	16	財政調整基金繰入金	△3,605万9千円	一般財源	財源調整による
16	16	減債基金繰入金	2億7,000万円	長期借入金償還元金	償還に充てるための繰入金
繰越金					
17	16	繰越金	9億803万6千円	一般財源	前年度繰越金
諸収入					
18	16	経営継承発展等支援事業補助金	100万円	後継者対策事業	経営継承発展等支援事業実施に伴う全国農業会議所からの補助金
市債					
19	16	臨時財政対策債	△4億2,900万円	一般財源	発行可能額の決定による減
20	16	借換債（総務債・旧合併特例事業債）	△9億1,570万円	長期借入金償還元金	借換債の発行取りやめによる減

番号	予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
21	16	旧合併特例事業債 (民生債)	△4,710 万円	老人福祉施設 管理事業	三郷福祉センター改修 工事における、起債対象 面積の変更に伴う減 (△52,500 千円)
22				公立認定こども 園整備費	三郷東部保育園建設に 伴う用地取得による増 (5,400 千円)
23	16	公共事業等債 (農林債)	△140 万円	県営土地改良 事業	県営かんがい排水事業 負担金の起債対象事業 費の精査による減
24	16	公共事業等債 (土木債)	9,250 万円	住宅管理費	公営住宅建設事業の財 源内訳(対象事業費・交 付金)見直しによる増
25	16	旧合併特例事業債 (土木債)	2,830 万円	社会資本整備 総合交付金事 業	市道新設改良事業(交付 金事業)の増加に伴う増
26	16	旧合併特例事業債 (衛生債)	1,720 万円	下水道事業	下水道企業会計におけ る下水道統廃合事業着 手に伴う一般会計出資 債

4 歳出の主な増額・減額項目

番号	予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
総務費				
1	20	寄附採納事務	2億8,259万4千円	上半期の状況を鑑み、年度中の寄附採納の見込みに伴う増 (返礼品・事務費・基金積立金)
2	20	本庁舎管理費	66万6千円	本庁舎等、公共施設の男性用個室トイレにサンタリーボックスを設置
3	22	基金積立金	4億8,000万円	繰越金確定に伴う財政調整基金への積立
4	22	公共交通事業	1,523万9千円	デマンド交通あづみんの運行単価の見直しに伴う増
5	24	水資源対策費	147万1千円	<ul style="list-style-type: none"> ・10月に松本市で開催される日本地下水学会において市の水資源対策をPRするための経費(市の水資源について取り上げた冊子「AZUMO」の配布等) ・令和4年4月から開始した「水結制度」の周知と意識向上を図るためのロゴマーク作成 ・排水路を活用した涵養効果検証事業の実施
6	24	電算管理費	711万9千円	<ul style="list-style-type: none"> ・マイナポイント予約申込にかかる支援の実施 ・新型コロナウイルス感染症対策を意識した機材の導入(リモート会議用ミーティングボード、PC) ・障がい者に配慮した窓口業務機材の導入(補助会話システム、窓口案内用タブレット)
7	24	地域・行政情報化推進事業	442万2千円	自治体DX推進における、業務見直し(BPR)を進めるため職員研修会を実施

番号	予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
民生費				
8	30	社会福祉総務費	2,840 万円	<ul style="list-style-type: none"> ・指定寄附受領に伴う、福祉基金への積立金 (45,000 千円) ・給与等△16,600 千円
9	32	老人福祉施設管理事業	109 万 9 千円	<ul style="list-style-type: none"> ・穂高地域福祉センター自動ドア駆動装置修繕 ・三郷福祉センター改修工事における、起債対象面積の変更に伴う財源振替
10	34	公立認定こども園整備費	570 万 2 千円	三郷東部保育園建設事業地取得に伴う不動産鑑定時点修正による用地取得費の増
11	34	認定こども園管理費	△2,829 万 3 千円	<ul style="list-style-type: none"> ・非常用設備更新等 (9,256 千円) ・給与等△41,800 千円
衛生費				
12	36	保健衛生総務費	4,929 万円	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症外来検査センターの実施期間延長 (令和 5 年 3 月まで) に伴う、医師等への労務謝礼の増額 ・安曇野赤十字病院に対する財政支援の実施 (49,870 千円) ・給与等△10,749 千円
13	38	ワクチン予防接種事業	1,337 万 8 千円	新型コロナワクチン追加接種 (4 回目) 対象者拡大に伴う増額
14	38	予防接種事業	6,403 万 6 千円	子宮頸がんワクチン未接種である平成 9 年～17 年生まれの方への積極的勧奨実施に伴う増
15	38	妊婦・乳児一般健康診査事業	200 万円	令和 4 年 10 月から追加実施される新生児スクリーニング検査に係る検査料の助成 【P 9 NO. 1 参照】

番号	予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
農林水産業費				
16	42	農業総務費	△470万3千円	<ul style="list-style-type: none"> ・「オール安曇野産」の農畜水産物を用いたフレンチメニュー（安曇野フルコース）の考案（2,697千円） ・給与等△7,400千円
17	44	安曇野の里運営事業	840万1千円	<ul style="list-style-type: none"> ・ビレッジ安曇野浴室サウナの老朽化に伴う室内壁面の改修 ・憩いの池モニュメントの老朽化による更新工事
18	44	後継者対策事業	732万円	新規就農者、経営継承者等に対する、家賃・農業用機械購入・研修費用の補助
19	44	畜産振興事業	1,657万3千円	配合飼料価格高騰の影響を受ける畜産農家の事業継続支援のため、飼料購入費の一部を補助 【P9 NO.2参照】
商工費				
20	48	観光イベント事業	220万円	冬季の誘客を図るため、穂高神社で実施している「安曇野神竹灯」の開催期間を試験的に延長することに伴う補助金の増
土木費				
21	50	社会資本整備総合交付金事業	4,118万9千円	市道新設改良事業（交付金事業）の増加に伴う増
22	52	下水道事業	1,720万円	下水道統廃合事業着手に伴う下水道企業会計への出資金
23	52	住宅管理費	101万円	公営住宅の整備に伴う移転補償費の増

番号	予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
消防費				
24	54	災害対策費	614万7千円	災害対策本部設置訓練（職員対象研修会、訓練評価）の実施（247千円）
教育費				
25	58	小学校総務管理費	1,122万6千円	新型コロナウイルス感染症対策用品としての消耗品（消毒等）、備品（医療用簡易型テント等）の購入
26	58	小学校施設改修事業	△2,978万7千円	債務負担行為設定に伴う減
27	58	中学校総務管理費	701万6千円	新型コロナウイルス感染症対策用品としての消耗品（消毒等）、備品（空気清浄機等）の購入
災害復旧費				
28	66	耕地災害復旧事業	2億3,148万5千円	重光堰等災害復旧事業の実施
給与費関係				
29	70	職員人件費	3,219万6千円	【一般職】 報酬（7,316千円） 給料（△7,150千円） 職員手当（29,080千円） 共済費（2,950千円）

5 債務負担行為

次の事業については、複数年にわたる事業のため債務負担行為の設定を

追加

事業名	限度額	期間	設定を必要とする理由
市民意識調査支援業務	231万円	令和5年度まで	業務期間が複数年となるため
公用車更新事業	708万円	令和5年度まで	業務期間が複数年となるため
三郷小学校長寿命化改良工事設計業務	3,200万円	令和5年度まで	業務期間が複数年となるため

【別紙】

歳出の主な増額・減額詳細

No.	事業名
1	<p>【妊婦・乳児一般健康診査事業】</p> <p>オプション新生児スクリーニング検査助成事業</p> <p>1 目的 自己負担が伴うオプション新生児スクリーニング検査の検査費用を助成し、保護者の経済的負担を軽減するとともに、疾患の早期発見、早期治療のため検査の推進を図る。</p> <p>2 助成内容 <ul style="list-style-type: none"> ・県内で出産し、検査項目「原発性免疫不全症」「脊髄性筋萎縮症」を受けた際の費用を助成 ・助成額：2検査で4,500円（自己負担の全額） ・県外で出産し、自費でオプション新生児スクリーニング検査を受けた際の費用を助成 ・助成額：自己負担の全額 </p> <p>3 助成対象者 令和4年10月～令和5年3月生まれ 420人</p>
2	<p>【畜産振興事業】</p> <p>配合飼料価格高騰緊急対策事業</p> <p>1 補助目的 国際的な穀物需要の増加やウクライナ情勢等に伴うトウモロコシ等の飼料原料価格の上昇等により、配合飼料価格高騰の影響を受ける畜産農家の事業継続を支援するため、飼料購入費の一部を補助する。</p> <p>2 補助内容 畜種毎に定めた補助額に飼育する家畜の頭数を乗じた額を補助する。 補助額：乳用牛3,700円/頭、肉用牛3,700円/頭、豚1,100円/頭、鶏30円/羽</p> <p>3 補助対象者 <ul style="list-style-type: none"> ・市内で畜産業を営む個人又は法人 ・国の配合飼料価格安定制度に加入する者 </p>

令和4年度安曇野市各会計補正予算額一覧

単位：千円

会 計 名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
安曇野市一般会計 補正予算（第3号）	43,279,000	1,362,000	44,641,000
安曇野市国民健康保険特別会計 補正予算（第1号）	9,665,136	45,098	9,710,234
安曇野市後期高齢者医療特別会計 補正予算（第1号）	1,327,507	28,490	1,355,997
安曇野市介護保険特別会計 補正予算（第1号）	10,178,346	237,380	10,415,726
安曇野市上川手山林財産区特別会計	1,770		1,770
安曇野市北の沢山林財産区特別会計	1,000		1,000
安曇野市有明山林財産区特別会計	1,030		1,030
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計	880		880
安曇野市穂高山林財産区特別会計	1,130		1,130
安曇野市産業団地造成事業特別会計	2,484		2,484
安曇野市有明荘特別会計	10,476		10,476
特別会計合計	21,189,759	310,968	21,500,727
総 計（一般会計+特別会計）	64,468,759	1,672,968	66,141,727

会 計 名 等	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額	
安曇野市水道事業会計 補正予算（第1号）	収益的収入	2,283,564		2,283,564
	収益的支出	1,940,161	82	1,940,243
	資本的収入	154,568		154,568
	資本的支出	1,380,016	117,212	1,497,228
安曇野市下水道事業会計 補正予算（第1号）	収益的収入	4,224,398		4,224,398
	収益的支出	3,643,303	2,288	3,645,591
	資本的収入	1,005,421	17,200	1,022,621
	資本的支出	2,745,943	8,166	2,754,109

令和4年度

一般会計補正予算（第4号）の概要

令和4年9月議会追加提出

総務部財政課

令和4年度一般会計補正予算（第4号）の概要等

1 令和4年度一般会計補正予算（第4号）の編成方針等

○ 基本事項

新型コロナワクチンの追加接種の経費やコロナ禍における必要な経済支援、及び災害復旧工事に係る経費等、市民の安心安全に関する追加予算を計上する

- ①新型コロナウイルス感染症拡大対策により、速やかに実施が必要となる補正
- ②市民の安全や利益性確保のため緊急を要する事業及び既決予算を超える部分の補正

2 補正予算見積状況

補正予算額 6億8,400万円

補正前の予算額 446億4,100万円

補正後の予算額 453億2,500万円

(単位 千円)

補正額	補正予算額の財源内訳			
	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
684,000	475,385			208,615

3 歳入の主な増額・減額項目

番号	予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
国庫支出金					
1	10	新型コロナウイルス ワクチン接種対策費 負担金	2億3,324万4千円	ワクチン予防 接種事業	オミクロン株に対応した新 型コロナワクチン追加接種 に伴う国庫負担金
2	10	新型コロナウイルス ワクチン接種体制確 保事業補助金	6,148万8千円	ワクチン予防 接種事業	オミクロン株に対応した新 型コロナワクチン追加接種 に伴う国庫補助金
3	10	地域脱炭素移行・再 エネ推進交付金	1億8,065万3千円	環境基本計画 推進事業	地域資源の活用により脱炭 素化事業を推進するための 国庫補助金
繰入金					
4	10	財政調整基金繰入金	2億861万5千円	一般財源	財源調整のための繰入金

4 歳出の主な増額・減額項目

番号	予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
民生費				
1	12	令和3年度子育て世帯等臨時特別支援事業	939万1千円	令和3年度に実施した「子育て世帯等臨時特別支援事業」における、補助金交付額の確定に伴う国庫補助金返還金(令和4年3月末精算分) 【国庫補助金名称】 「令和3年度子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金」
衛生費				
2	14	ワクチン予防接種事業	2億9,473万2千円	オミクロン株に対応した新型コロナウイルス追加接種にかかる費用 【対象者】 90,000人 【接種体制】 個別接種：市内約50医療機関 集団接種：保健センター等 施設接種：高齢者施設等 訪問接種：在宅療養者 【接種券発送】 秋以降 【予約開始】 秋以降
3	14	地域脱炭素化推進事業	1億8,065万3千円	脱炭素化事業を推進する事業者への補助金交付事業 令和4年度は、バイオマス燃料製造システムを導入する市内1事業者に対し補助を行う。
商工費				
4	16	プレミアム付商品券事業	1億8,303万3千円	コロナ禍における経済対策として、30%のプレミアム付商品券を発行するための事業経費 13,000円分の商品券を10,000円で販売する。(50,000セット)
教育費				
5	18	文化振興費	1,169万1千円	田淵行男記念館棧橋改築工事実施に伴う、建築部材高騰による増額
災害復旧費				
6	20	耕地災害復旧事業	450万円	令和4年7月12日発生の豪雨により、明科萩原地区の五ヶ用水下法面が崩落したことに伴う復旧工事の実施

令和4年度安曇野市各会計補正予算額一覧

単位：千円

会計名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
安曇野市一般会計 補正予算（第4号）	44,641,000	684,000	45,325,000

安曇野市国民健康保険特別会計	9,710,234		9,710,234
安曇野市後期高齢者医療特別会計	1,355,997		1,355,997
安曇野市介護保険特別会計	10,415,726		10,415,726
安曇野市上川手山林財産区特別会計	1,770		1,770
安曇野市北の沢山林財産区特別会計	1,000		1,000
安曇野市有明山林財産区特別会計	1,030		1,030
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計	880		880
安曇野市穂高山林財産区特別会計	1,130		1,130
安曇野市産業団地造成事業特別会計 補正予算	2,484		2,484
安曇野市有明荘特別会計	10,476		10,476
特別会計合計	21,500,727		21,500,727
総計（一般会計+特別会計）	66,141,727	684,000	66,825,727

会計名等	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額	
安曇野市水道事業会計	収益的収入	2,283,564		2,283,564
	収益的支出	1,940,243		1,940,243
	資本的収入	154,568		154,568
	資本的支出	1,497,228		1,497,228
安曇野市下水道事業会計	収益的収入	4,224,398		4,224,398
	収益的支出	3,645,591		3,645,591
	資本的収入	1,022,621		1,022,621
	資本的支出	2,754,109		2,754,109

令和4年度

一般会計補正予算（専決第2号）の概要

令和4年12月議会提出

総務部財政課

令和4年度一般会計補正予算（専決第2号）の概要等

1 令和4年度一般会計補正予算（専決第2号）の編成方針等

○ 基本事項

物価高騰に伴う国・県の補助事業や市独自の支援策、及び災害復旧工事に係る経費について追加予算を計上する。

①電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に影響が大きい低所得世帯に対する給付金を支給することについて、国、県の補助制度に基づき予算を計上する。

②さらにこの世帯を支援するための安曇野市独自事業として、2万円を上乗せして支給するための予算を計上する。

③災害復旧に関する予算を計上する。

2 補正予算見積状況

補正予算額 7億9,000万円

補正前の予算額 453億2,500万円

補正後の予算額 461億1,500万円

(単位 千円)

補正額	補正予算額の財源内訳			
	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
790,000	783,368			6,632

3 歳入の主な増額・減額項目

番号	予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
国庫支出金					
1	10	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	2億3,046万1千円	物価高騰緊急支援給付金給付事業	コロナ禍における原油価格・物価高騰対応事業等に対する臨時交付金
2	10	電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業補助金	4億6,275万7千円	物価高騰緊急支援給付金給付事業	電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に影響が大きい低所得世帯に対する給付金を支給する事業に対する国庫補助金
3	10	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金補助金	1,302万円	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業	支援期間が延長されたことによる国庫補助金
県支出金					
4	10	長野県生活困窮世帯緊急支援金給付事業補助金	7,713万円	物価高騰緊急支援給付金給付事業	電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に影響が大きい低所得世帯に対する給付金を支給する事業に対する県補助金
繰入金					
5	10	財政調整基金繰入金	663万2千円	一般財源	財源調整による

4 歳出の主な増額・減額項目

番号	予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
民生費				
1	12	物価高騰緊急支援給付金給付事業	7億7,034万8千円	<p>電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に影響が大きい低所得世帯に対する給付金を支給する。</p> <p>①国補助事業（市上乗せ） 対象：住民税均等割非課税世帯 * 1世帯当たり 国5万円 " 市上乗せ2万円 計 7万円支給</p> <p>②県補助事業（市上乗せ） 対象：住民税所得割非課税世帯 （ただし①の支給対象者は除く） * 1世帯当たり 県3万円 " 市上乗せ2万円 計 5万円支給</p>
2	12	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業	1,302万円	<p>求職活動等を条件に支給決定後3か月間支援金を支給するもの 令和4年9月30日を申請期限としていたが、令和4年12月31日まで（3か月間）延長されたことによる費用</p>
災害復旧費				
3	14	林道災害復旧事業	663万2千円	<p>災害復旧工事施工中である林道長峰線において、法面保護を実施した箇所が再度崩落したことによる復旧工事</p>
給与費関係				
4	16	職員人件費	264万円	<p>【一般職】 報酬 126万円 職員手当 138万円</p>

令和4年度安曇野市各会計補正予算額一覧

単位：千円

会計名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
安曇野市一般会計 補正予算（専決第2号）	45,325,000	790,000	46,115,000

安曇野市国民健康保険特別会計	9,710,234		9,710,234
安曇野市後期高齢者医療特別会計	1,355,997		1,355,997
安曇野市介護保険特別会計	10,415,726		10,415,726
安曇野市上川手山林財産区特別会計	1,770		1,770
安曇野市北の沢山林財産区特別会計	1,000		1,000
安曇野市有明山林財産区特別会計	1,030		1,030
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計	880		880
安曇野市穂高山林財産区特別会計	1,130		1,130
安曇野市産業団地造成事業特別会計	2,484		2,484
安曇野市有明荘特別会計	10,476		10,476
特別会計合計	21,500,727		21,500,727
総計（一般会計+特別会計）	66,825,727	790,000	67,615,727

会計名等	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額	
安曇野市水道事業会計	収益的収入	2,283,564		2,283,564
	収益的支出	1,940,243		1,940,243
	資本的収入	154,568		154,568
	資本的支出	1,497,228		1,497,228
安曇野市下水道事業会計	収益的収入	4,224,398		4,224,398
	収益的支出	3,645,591		3,645,591
	資本的収入	1,022,621		1,022,621
	資本的支出	2,754,109		2,754,109

令和4年度

一般会計補正予算（第5号）の概要

令和4年12月議会提出

総務部財政課

令和4年度一般会計補正予算（第5号）の概要等

1 令和4年度一般会計補正予算（第5号）の編成方針等

○ 基本事項

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、原油・物価高騰により落ち込んだ観光需要の喚起事業、経営に影響を受けている市内事業者に対する支援事業について追加予算を計上する。

- ・市内施設の宿泊の際に利用できる割引クーポン券の発行を行う。
- ・物価高騰の影響を受けている障害福祉施設・高齢者福祉施設・虹鱒等養殖事業者に対し、原油・原材料等価格高騰分の一部を支援する。

2 補正予算見積状況

補正予算額 5,200万円

補正前の予算額 461億1,500万円

補正後の予算額 461億6,700万円

(単位 千円)

補正額	補正予算額の財源内訳			
	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
52,000	41,778	0	0	10,222

3 歳入の主な増額・減額項目

番号	予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
国庫支出金					
1	10	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	4,177万8千円	新型コロナウイルス感染症対策宿泊施設関連支援事業	コロナ感染症及び物価高騰対応事業等に対する臨時交付金の増額
繰入金					
2	10	財政調整基金繰入金	1,022万2千円	一般財源	財源調整による

4 歳出の主な増額・減額項目

番号	予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
民生費				
1	12	障がい者福祉総務費	330万円	<p>物価高騰の影響を受けている障害福祉施設等事業者に対し、安定的なサービス提供が継続できるよう光熱水費、燃料費、食材費等の価格高騰分の一部を支援するための交付金の増額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基準額 90,000円（通所系） 20,000円（相談支援系）
2	12	介護保険対策費	104万5千円	<p>物価高騰の影響を受けている高齢者福祉施設等に対し、安定的なサービス提供が継続できるよう光熱水費、燃料費、食材費等の価格高騰分の一部を支援するための交付金の増額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基準額 180,000円（入所系） 90,000円（通所系） 20,000円（訪問系）
農林水産業費				
3	14	水産業振興事業	765万5千円	<p>物価高騰の影響を受ける市内虹鱒等養殖事業者に対し、養魚用配合飼料高騰分の一部を支援するための交付金の増額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助額 セーフティネット加入を条件に12円/kg

番号	予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
商工費				
4	16	新型コロナウイルス感染症対策宿泊施設関連支援事業	4,000万円	<p>【冬季宿泊応援事業】 コロナ禍で落ち込んだ観光需要の喚起のため、市内施設の宿泊の際に利用できる割引クーポン券の発行を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活用できる宿泊施設 本事業に登録した市内宿泊施設 ・開始時期 1月初旬（予定） ・割引金額 一人5,000円/泊 (5,000円×6,000人分を用意)

令和4年度安曇野市各会計補正予算額一覧

単位：千円

会計名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
安曇野市一般会計 補正予算（第5号）	46,115,000	52,000	46,167,000

安曇野市国民健康保険特別会計	9,710,234		9,710,234
安曇野市後期高齢者医療特別会計	1,355,997		1,355,997
安曇野市介護保険特別会計	10,415,726		10,415,726
安曇野市上川手山林財産区特別会計	1,770		1,770
安曇野市北の沢山林財産区特別会計	1,000		1,000
安曇野市有明山林財産区特別会計	1,030		1,030
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計	880		880
安曇野市穂高山林財産区特別会計	1,130		1,130
安曇野市産業団地造成事業特別会計	2,484		2,484
安曇野市有明荘特別会計	10,476		10,476
特別会計合計	21,500,727		21,500,727
総計（一般会計+特別会計）	67,615,727	52,000	67,667,727

会計名等	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額	
安曇野市水道事業会計	収益的収入	2,283,564		2,283,564
	収益的支出	1,940,243		1,940,243
	資本的収入	154,568		154,568
	資本的支出	1,497,228		1,497,228
安曇野市下水道事業会計	収益的収入	4,224,398		4,224,398
	収益的支出	3,645,591		3,645,591
	資本的収入	1,022,621		1,022,621
	資本的支出	2,754,109		2,754,109

令和4年度

一般会計補正予算（第6号）の概要

令和4年12月議会提出

総務部財政課

令和4年度一般会計補正予算（第6号）の概要等

1 令和4年度一般会計補正予算（第6号）の編成方針等

○ 基本事項

現時点までの予算執行状況を的確に分析し、令和4年度末までの必要経費を積算した上で、予算に過不足が生じることが予測される場合であって、原則として次の事項に該当するものを補正する。

- ① 本年度の予算執行段階において見直し等を決定した補正、また、年度末に向けて予算執行の計画が無いもの、及び入札等により事業費が確定したことによる減額補正
- ② 国の経済対策など、年度途中の実施に正当な事由がある事業等の補正
- ③ 市民の安全確保や利便性確保のため、緊急を要する事業等であって、既決予算を超える部分の補正
- ④ 翌年度当初からの事業実施のため、令和4年度中に対応が必要となる経費の補正

2 補正予算見積状況

補正予算額 **3億1,200万円**

補正前の予算額 **461億6,700万円**

補正後の予算額 **464億7,900万円**

(単位 千円)

補正額	補正予算額の財源内訳			
	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
312,000	304,264	△ 65,700	△ 148,360	221,796

3 歳入の主な増額・減額項目

番号	予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
市税					
1	14	市民税現年課税分	4億5,000万円	一般財源	調定実績による増額
2	14	固定資産税現年課税分	1億875万5千円	一般財源	調定実績による増額
国庫支出金					
3	14	自立支援給付費負担金	5,694万円	障がい者支援 事業	自立支援給付費に対する 国庫負担金の増額
4	16	新型コロナウイルス感 染症対応地方創生臨時 交付金	2億87万4千円	プレミアム付 商品券事業 等	コロナ感染症対応事業等 に対する臨時交付金の増 額
5	16	子ども・子育て支援交 付金(国)	112万円	児童館運営費	民間児童クラブへの補助 金の増額に伴う国庫交付 金の増額
6	16	新型コロナウイルスワ クチン接種体制確保事 業補助金	1,075万5千円	ワクチン予防 接種事業	新型コロナウイルスワ クチン特例臨時接種に対 する国庫補助金の増額
県支出金					
7	16	自立支援給付費負担金	2,847万円	障がい者支援 事業	自立支援給付費に対する 県負担金の増額
8	16	子ども・子育て支援交 付金(県)	112万円	児童館運営費	民間児童クラブへの補助 金の増額に伴う県交付金 の増額
9	16	UIJターン就業移住事 業	75万円	しごと創出事 業	UIJターン就業・創業 移住支援事業に対する県 補助金の増額

番号	予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
寄付金					
10	18	指定寄附金	118万円	健康増進事業等	寄付者の意思により用途が定められた寄付金の増額
11	18	ふるさと寄附金	1億円	寄附採納事務	寄附額の見直しによる増額
12	18	企業版ふるさと納税	100万円	施設管理整備事業	寄附額の見直しによる増額
繰入金					
13	18	財政調整基金繰入金	△3億3,864万円	一般財源	財源調整による減額
14	18	公共施設整備基金繰入金	△2億円	道路橋梁維持費	財源が確保できたことによる減額
15	18	堀金観光開発基金繰入金	△3,756万円	ほりで一ゆ～運営事業	ほりで一ゆ～改修工事(エアコン・源泉ポンプ取換)の延期による減額
16	18	旧穂高町外1ヶ町一ノ沢山林組合に関する基金繰入金	223万2千円	林業振興事業	山林組合関係地区(細萱区)における区公民館改修工事補助金交付に伴う増額
市債					
17	20	保育所建設事業(旧合併特例事業債)	△3,240万円	公立認定こども園整備費	三郷西部認定こども園建設事業における、契約年度間の支払内訳金額の見直しによる減額 西穂高認定こども園の改修工事着手に向けた実施設計費用の増額
18	20	施設整備事業債	△3,420万円	公立認定こども園整備費	三郷西部認定こども園建設事業における、契約年度間の支払内訳金額の見直しによる減額 西穂高認定こども園の改修工事着手に向けた実施設計費用の増額

番号	予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
19	20	かじかの里公園改修事業（旧合併特例事業債）	90万円	施設管理整備 事業	かじかの里公園橋梁修繕 工事等設計着手に伴う増 額

4 歳出の主な増額・減額項目

番号	予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
総務費				
1	24	寄附採納事務	1億4,129万7千円	ふるさと寄附金1億円増額見込みに伴う、積立金(1億円)及び返礼品(3,000万円)の増額
2	24	本庁舎管理費	1,995万8千円	光熱水費見込みによる増額等
民生費				
3	34	障がい者支援事業	1億6,479万7千円	障害福祉施設及び施設利用者の増加に伴う給付費の増額
4	38	令和3年度子育て世帯等臨時特別支援事業	2,517万3千円	令和3年度事業の確定による返還金の増額 補助事業：児童一人あたり10万円
5	38	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業	5,744万3千円	令和3年度事業の確定による返還金の増額 補助事業：児童一人あたり5万円
6	38	児童館運営費	336万2千円	利用児童数が当初見込みより増加したことによる、民間児童クラブへの補助金の増額
7	38	児童館整備事業	49万1千円	豊科南穂高児童館エアコン整備工事に向け仮設エアコンの設計費用の増額

番号	予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
8	38	公立認定こども園整備費	△6,737万5千円	<ul style="list-style-type: none"> ・三郷西部認定こども園建設事業における、契約年度間の支払内訳金額の見直しによる減額 ・上川手・西穂高認定こども園の改修工事着手に向けた実施設計費用の増額
9	40	認定こども園管理費	1,480万8千円	各認定こども園の光熱水費見込み、紙おむつ回収事業の増額等
衛生費				
10	44	ワクチン予防接種事業	1,075万5千円	新型コロナウイルスワクチン特例臨時接種の実施期間延長に伴う事業費の増額
11	44	予防接種事業	513万7千円	令和3年度事業の確定による返還金の増額
農林水産業費				
12	52	畑作園芸振興事業	136万5千円	そ菜価格安定共助会負担金の増額
13	52	直売加工施設運営事業	204万8千円	三郷畜産活性化施設のエアコン取替工事費等の増額
14	52	農村都市交流促進事業	2,575万1千円	穂高農村景観活用交流施設の土地取得に伴う増額
15	54	ほりで一ゆ〜運営事業	△3,756万円	ほりで一ゆ〜改修工事（エアコン・源泉ポンプ取替）の延期による減額
16	54	林業振興事業	248万2千円	山林組合関係地区（細萱区）における区公民館改修工事に対する補助金の増額

番号	予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
商工費				
17	56	商工総務費	115万8千円	旧勤労者福祉センター跡地にある消火栓所管替に伴う増額
18	56	新型コロナウイルス感染症対策事業	△1億5,327万9千円	燃料高騰に伴う事業者支援の事業経費について、中間見込みを行ったことによる減額
19	56	しごと創出事業	114万5千円	テレワークセンターの受託事業量の増加による光熱水費の増額
20	58	施設管理整備事業	342万9千円	光城山の登山口等の道標整備、かじかの里公園のかじか橋の修繕における設計費用の増額
土木費				
21	60	道路橋梁維持費	-	公共施設整備基金（2億円）の充当取りやめに伴う財源振替え
22	60	都市下水路維持管理費	△553万7千円	潮雨水ポンプ施設排水機修繕工事の一部工事延期に伴う減額
23	62	住宅管理費	591万7千円	市営住宅退去に伴う修繕工事等の増額
消防費				
24	64	非常備消防費	△133万円	消防団へ支給する補助金額が確定したことによる不用額を減額

番号	予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
教育費				
25	66	学校支援員配置事業	77万6千円	不登校等の配慮を要する児童生徒の増加、支援会議や個別相談の機会増加に伴うスクールソーシャルワーカー報償の増額
26	66	給食センター総務費	△1,370万8千円	児童生徒人数が見込みより少なかったことによる減額
27	68	南部給食センター費	836万円	配送用コンテナ購入による増額
28	68	小学校教育振興費	500万円	就学援助費の対象者及び支給用品単価が増えたことによる増額
29	72	文化振興費	1,400万円	将来の文化振興事業の実施に備えた、文化振興基金への積立
給与費関係				
30	76	職員人件費	1,525万4千円	【一般職】 報酬 (3,718千円) 給料 (△2,300千円) 職員手当 (11,936千円) 共済費 (1,900千円)

5 債務負担行為

次の事業については、複数年にわたる事業のため債務負担行為の設定をします。

追加

(単位：千円)

事業名	限度額	期間	設定を必要とする理由
安曇野市東部アウトドア拠点整備基本構想策定業務	15,000	令和5年度まで	事業の早期着手のため
指定管理による穂高地域福祉センター指定管理業務	71,745	令和5年度から令和9年度まで	指定管理期間が複数年となるため
穂高西小児童クラブ整備事業 (穂高西小学校教室改修工事設計業務委託)	1,967	令和5年度まで	事業の早期着手のため
堀金小児童クラブ整備事業 (堀金児童館改修工事設計業務委託)	4,620	令和5年度まで	事業の早期着手のため
明科児童クラブ整備事業 (明北小学校教室改修工事設計業務委託)	1,760	令和5年度まで	事業の早期着手のため
指定管理による豊科中央児童館管理業務	86,847	令和5年度から令和9年度まで	指定管理期間が複数年となるため
指定管理による高家児童館管理業務	240,243	令和5年度から令和9年度まで	指定管理期間が複数年となるため
指定管理による南穂高児童館管理業務	140,235	令和5年度から令和9年度まで	指定管理期間が複数年となるため
指定管理による穂高中央児童館管理業務	171,677	令和5年度から令和9年度まで	指定管理期間が複数年となるため
指定管理による穂高西部児童館管理業務	152,088	令和5年度から令和9年度まで	指定管理期間が複数年となるため
指定管理による穂高北部児童館管理業務	249,072	令和5年度から令和9年度まで	指定管理期間が複数年となるため
指定管理による三郷児童館管理業務	265,835	令和5年度から令和9年度まで	指定管理期間が複数年となるため

指定管理による堀金児童館管理業務	141,141	令和5年度から令和9年度まで	指定管理期間が複数年となるため
指定管理による明科児童館管理業務	109,533	令和5年度から令和9年度まで	指定管理期間が複数年となるため
新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター業務	6,331	令和5年度まで	4月1日から運用により、今年度中の契約が必要となるため
穂高墓地公園合葬墓石板立て設置工事	5,165	令和5年度まで	年度中のしゅん工が見通せなくなったため
三郷一般廃棄物最終処分場最終覆土（整地）工事	4,980	令和5年度まで	年度中のしゅん工が見通せなくなったため
指定管理による安曇野の里の管理業務	48,300	令和5年度から令和7年度まで	指定管理期間が複数年となるため
生産設備取得事業	12,866	令和5年度から令和6年度まで	企業助成に係る補助金交付が複数年となるため
地域経済牽引企業工場用地取得事業	20,666	令和5年度から令和6年度まで	企業助成に係る補助金交付が複数年となるため
光城山登山口駐車場警備業務	1,155	令和5年度まで	事業の早期着手のため
舗装補修工事	53,000	令和5年度まで	工事期間が複数年となるため
堀金給食センター設備更新事業厨房機器等改修（更新）工事設計監理委託	4,191	令和5年度まで	事業の早期着手のため
黒沢洞合自然公園現地測量業務委託	4,268	令和5年度まで	事業の早期着手のため
木戸公民館擁壁変状測量調査設計業務委託	8,833	令和5年度まで	事業の早期着手のため
指定管理による安曇野市マウンテンバイクコース管理業務	56,237	令和5年度から令和7年度まで	指定管理期間が複数年となるため

変更

(単位：千円)

事業名	補正前		補正後		変更の理由
	期間	限度額	期間	限度額	
安曇野市議会だより作成印刷業務	令和5年度まで	4,013	令和5年度まで	4,911	限度額を見直したため
三郷西部認定こども園建設工事（建設・外構工事外）	令和5年度まで	422,456	令和5年度まで	472,919	契約年度間の支払内訳金額を見直したため

令和4年度安曇野市各会計補正予算額一覧

単位：千円

会計名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
安曇野市一般会計 補正予算（第6号）	46,167,000	312,000	46,479,000

安曇野市国民健康保険特別会計 補正予算	9,710,234	550	9,710,784
安曇野市後期高齢者医療特別会計	1,355,997		1,355,997
安曇野市介護保険特別会計 補正予算	10,415,726	491	10,416,217
安曇野市上川手山林財産区特別会計	1,770		1,770
安曇野市北の沢山林財産区特別会計	1,000		1,000
安曇野市有明山林財産区特別会計	1,030		1,030
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計	880		880
安曇野市穂高山林財産区特別会計	1,130		1,130
安曇野市産業団地造成事業特別会計	2,484		2,484
安曇野市有明荘特別会計	10,476		10,476
特別会計合計	21,500,727	1,041	21,501,768
総計（一般会計+特別会計）	67,667,727	313,041	67,980,768

会計名等	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額	
安曇野市水道事業会計	収益的収入	2,283,564		2,283,564
	収益的支出	1,940,243	83,849	2,024,092
	資本的収入	154,568		154,568
	資本的支出	1,497,228		1,497,228
安曇野市下水道事業会計	収益的収入	4,224,398		4,224,398
	収益的支出	3,645,591	1,540	3,647,131
	資本的収入	1,022,621		1,022,621
	資本的支出	2,754,109		2,754,109

令和4年度

一般会計補正予算（第7号）の概要

令和4年12月議会追加提出

総務部財政課

令和4年度一般会計補正予算（第7号）の概要等

1 令和4年度一般会計補正予算（第7号）の編成方針等

○ 基本事項

国県に併せた事業、緊急に着手する必要がある事業について追加予算を計上する。

- ・ 妊婦や子育て家庭が、安心して出産・子育てができるよう経済的支援を行う。
- ・ 物価高騰により経営に影響を受けている市内きのこ生産事業者に対し、きのこ培地資材価格高騰分の一部を支援する。
- ・ 指定寄附金の目的に沿った事業を行う。

2 補正予算見積状況

補正予算額 2億1,500万円

補正前の予算額 464億7,900万円

補正後の予算額 466億9,400万円

(単位 千円)

補正額	補正予算額の財源内訳			
	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
215,000	77,778	0	1,250	135,972

3 歳入の主な増額・減額項目

番号	予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
地方交付税					
1	10	普通交付税	1億6,418万2千円	一般財源	追加交付による増額
国庫支出金					
2	10	出産・子育て応援交付金事業国庫補助金	5,346万円	母子・子育て相談事業	母子・子育て相談事業に対する国庫補助金の増額 【補助率：2/3】
県支出金					
3	10	出産・子育て応援交付金事業県補助金	1,336万5千円	母子・子育て相談事業	母子・子育て相談事業に対する県補助金の増額 【補助率：1/6】
4	10	きのこ培地資材価格高騰緊急対策事業	1,095万3千円	畑作園芸振興事業	きのこ培地資材価格高騰対策事業に対する県補助金の増額 【補助率：10/10】
寄付金					
5	10	指定寄附金	125万円	不妊・不育症治療費助成事業等	寄附者の意思により用途が定められた寄附金の増額
繰入金					
6	10	財政調整基金繰入金	△2,821万円	一般財源	財源調整による

4 歳出の主な増額・減額項目

番号	予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
総務費				
1	12	基金積立金	1億円	公共施設整備基金への積立
衛生費				
2	14	母子・子育て相談事業	8,019万円	<p>全ての妊婦・子育て家庭がより安心して出産・子育てができるよう経済支援を行う。</p> <p>【交付対象者】 安曇野市内に住民票のある、令和4年4月1日以降に出産された方、及び現在妊娠中の方</p> <p>【支援内容】 現金で妊娠届出後に5万円、出生届出後に5万円、なお令和4年4月以降に出産された方は10万円の支援を行う。</p>
3	14	不妊・不育症治療費助成事業	-	指定寄附（100万円）を充当したことによる財源振替え
農林水産業費				
4	16	畑作園芸振興事業	1,095万3千円	<p>物価高騰の影響を受ける市内きのこ生産事業者に対し、きのこ培地資材価格高騰分の一部を支援する。 *長野県の補助事業</p> <p>【支援内容】 令和4年4月1日から令和5年3月1日までの出荷物に対して県の基準により支援する。</p>

番号	予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
商工費				
5	18	市制度資金貸付事業	2,299万5千円	<p>コロナの影響で制度資金融資を必要とした市内事業者に対し、市で信用保証料分を負担した。</p> <p>(令和2年度実施分)</p> <p>財源：地方創生臨時交付金</p> <p>その融資の一部で償還が繰り上げて行われ、保証協会から繰上償還された分の信用保証料の減額に伴う返還金が市にあった。その返還金のうち地方創生臨時交付金が充てられている分を国庫へ返納する。</p>
教育費				
6	20	穂高公民館管理費	61万2千円	穂高会館のスプリンクラー設備の不具合を解消するために行う工事の設計を行う。
7	20	社会体育施設管理費	25万円	指定寄附金を受け、マウンテンバイクコースの案内看板を設置する。

5 債務負担行為

次の事業については、複数年にわたる事業のため債務負担行為の設定をします。

追加

(単位：千円)

事業名	限度額	期間	設定を必要とする理由
安曇野市消防団小型動力ポンプ付積載車更新事業	28,066	令和5年度まで	事業の早期着手のため

令和4年度安曇野市各会計補正予算額一覧

単位：千円

会計名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
安曇野市一般会計 補正予算（第7号）	46,479,000	215,000	46,694,000

安曇野市国民健康保険特別会計	9,710,784		9,710,784
安曇野市後期高齢者医療特別会計	1,355,997		1,355,997
安曇野市介護保険特別会計	10,416,217		10,416,217
安曇野市上川手山林財産区特別会計	1,770		1,770
安曇野市北の沢山林財産区特別会計	1,000		1,000
安曇野市有明山林財産区特別会計	1,030		1,030
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計	880		880
安曇野市穂高山林財産区特別会計	1,130		1,130
安曇野市産業団地造成事業特別会計	2,484		2,484
安曇野市有明荘特別会計	10,476		10,476
特別会計合計	21,501,768	0	21,501,768
総計（一般会計+特別会計）	67,980,768	215,000	68,195,768

会計名等	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額	
安曇野市水道事業会計	収益的収入	2,283,564		2,283,564
	収益的支出	2,024,092		2,024,092
	資本的収入	154,568		154,568
	資本的支出	1,497,228		1,497,228
安曇野市下水道事業会計	収益的収入	4,224,398		4,224,398
	収益的支出	3,647,131		3,647,131
	資本的収入	1,022,621		1,022,621
	資本的支出	2,754,109		2,754,109

令和4年度

一般会計補正予算（第8号）の概要

令和5年3月議会提出

総務部財政課

令和4年度一般会計補正予算（第8号）の概要等

1 令和4年度一般会計補正予算（第8号）の編成方針等

○ 基本事項

現時点までの予算執行状況を把握・分析し、令和4年度末までの必要経費を積算した上で、予算に過不足が生じることが予測される場合であって、原則として次の事項に該当するものを補正する。

【歳入】

- ・収入状況と予算額が乖離している（予測される）予算の補正

【歳出】

- ・事業費の確定により、明らかに不用額となる予算の補正
- ・国の経済対策など、年度途中で実施に踏み込む正当な事由がある事業等の補正
- ・市民の安全確保や利便性確保のため、緊急を要する事業等であって、既決予算を超える部分の補正
- ・翌年度当初からの事業実施のため、令和4年度中に対応が必要となる経費の補正

2 補正予算見積状況

補正予算額 **2億9,100万円**

補正前の予算額 **466億9,400万円**

補正後の予算額 **469億8,500万円**

(単位：千円)

補正額	補正予算額の財源内訳			
	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
291,000	△ 260,247	580,600	4,515	△ 33,868

3 歳入の主な増額・減額項目

番号	予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
分担金及び負担金					
1	14	老人入所措置費個人負担金	400万2千円	老人福祉施設入所措置事業	個人負担金の実績見込みによる増額
使用料及び手数料					
2	14	霊園使用料	1,064万円	霊園管理費	霊園再販売による使用料実績見込みによる増額
国庫支出金					
3	14	生活保護費国庫負担金前年度精算分	1,906万8千円	生活保護総務費	負担金の確定による増額
4	14	児童扶養手当国庫負担金	△2,026万1千円	児童福祉総務費	負担金の確定見込みによる減額
5	14	新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金	△1億1,385万円	ワクチン予防接種事業	新型コロナウイルスワクチン接種の実績見込みによる国庫負担金の減額
6	16	令和4年度住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業補助金	△9,140万円	令和4年度住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業	事業の確定による減額
7	16	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業補助金	△1,866万7千円	ワクチン予防接種事業	新型コロナウイルスワクチン接種の実績見込みによる国庫補助金の減額
8	16	道路改良費補助金	801万6千円	社会資本整備総合交付金事業	国の第2次補正予算による補助金の追加内示による増額
9	16	学校施設環境改善交付金	7,465万3千円	小学校施設改修事業 中学校施設改修事業	国の第2次補正予算による交付金の追加内示等による増額（豊科南小、三郷小、堀金中）

番号	予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
県支出金					
10	16	児童手当県費負担金	△1,026万8千円	児童福祉総務費	負担金の確定見込みによる減額
11	16	保険基盤安定負担金	1,325万4千円	国保会計繰出金	事業見込みによる保険基盤安定負担金の増額
12	18	後期高齢者医療保険基盤安定負担金	△2,126万7千円	後期高齢者医療事業	事業見込みによる保険基盤安定負担金の減額
13	18	市道新設改良事業費県負担金	1,323万7千円	市道新設改良事業	市道明科2級1号線事業費確定による県負担金額の増額
14	18	林業施設災害復旧事業補助金	844万4千円	林道災害復旧事業	林道長峰線災害復旧事業補助金などの確定による増額
15	18	森林健全化推進事業補助金	△2,251万4千円	松くい虫被害対策事業	事業確定による松林健全化補助金の減額
16	18	多面的機能支払推進交付金	△3,621万円	多面的機能支払交付金事業	交付金の確定見込みによる減額
財産収入					
17	20	市有地売払収入	876万円	一般財源	市有地売払い実績による増額
寄付金					
18	20	指定寄附金	146万円	老人福祉総務費 林業振興事業 貞享義民記念館事業	寄附実績による増額
繰入金					
19	22	財政調整基金繰入金	△7,748万2千円	一般財源	財源調整による減額
20	22	ふるさと寄附基金繰入金	△300万円	国際友好交流事業	国際友好交流事業費の確定による減額
21	22	地域振興基金繰入金	△210万1千円	区等地域力向上事業	区等地域力向上事業費の確定による減額

番号	予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
諸収入					
22	22	住民税非課税世帯等 に対する臨時特別給 付金給付事業補助金 精算分	2,859万円	一般財源	令和3年度事業の精算 による増額
市債					
23	24	旧合併特例事業債	5億8,640万円	公立認定こども園整備費	三郷東部認定こども園 対象事業の年度見直し による減額 △7,700万円
				都市公園等維持管理事業	対象事業（町尻公園、 堀金中央公園）の見直 しによる増額 3,320万円
				市道新設改良 事業	事業費の実績見込みに よる減額 △7,410万円
				社会資本整備 総合交付金事 業	事業費の実績見込みに よる減額 △340万円
				小学校施設改 修事業 外	国の第2次補正予算に よる学校施設改修（豊 科南小、三郷小、堀金 中）の増額 7億3,130万円
24	24	公共事業等債	△420万円	都市再生整備 計画事業（都 市整備分）	対象事業費の確定によ る減額
25	24	防災対策事業債	△3,630万円	防災無線維持 管理費	工期の見直し、対象事 業費の確定による減額
26	24	緊急自然災害防止対 策事業債	△7,010万円	河川総務費	事業内容見直し（万水 川バイパス）による減 額
27	24	公共施設等適正管理 推進事業債	△3,230万円	都市公園等維 持管理事業	対象事業（町尻公園、 堀金中央公園）の見直 しによる減額
28	24	防災・減災・国土強 靱化緊急対策事業債	3,350万円	社会資本整備 総合交付金事 業 外	国の第2次補正予算に よる道路橋梁改修、都 市公園改修工事、小中 学校施設改修工事によ る増額
29	24	学校教育施設等整備 事業債	1億1,260万円	小学校施設改 修事業 外	国の第2次補正予算に よる学校施設改修工事 （豊科南小、三郷小、 堀金中）の増額

4 歳出の主な増額・減額項目

番号	予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
総務費				
1	30	文書管理費	530万円	郵便料の増額
2	32	基金積立金	1億2,320万1千円	公共施設整備基金（1億2千万円）、基金利子の積立ての増額
3	34	電算管理費	△2,341万1千円	機器導入を見直したことによる備品・委託等の減額
民生費				
4	42	福祉医療費給付事業	△4,273万円	福祉医療費の減少による不要額の減額
5	44	住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業	△9,140万円	事業終了による不要額の減額
6	44	国保会計繰出金	1,934万5千円	保険基盤安定事業繰出金の確定見込み等による増額
7	48	児童福祉総務費	△1億2,803万8千円	児童手当、児童扶養手当の確定見込み等による減額
8	48	公立認定こども園整備費	△9,096万4千円	三郷東部認定こども園建設事業の年度見直しによる減額
9	50	認定こども園管理費	△4,710万8千円	保育士報酬の確定見込みによる減額
10	52	生活保護総務費	6,569万円	令和3年度生活保護費国庫負担金精算による増額

番号	予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
衛生費				
11	54	ワクチン予防接種事業	△2,748万8千円	実績見込みによる接種委託料等の減額
12	54	予防接種事業	△4,696万1千円	実績見込みによる予防接種医務委託料の減額
13	56	霊園管理費	1,014万2千円	霊園再販売による使用料の増額により霊園基金積立ての増額
農林水産業費				
14	62	松くい虫被害対策事業	△1,867万円	実績見込みによる松枯損木伐倒駆除業務の減額
15	66	多面的機能支払交付金事業	△4,827万9千円	多面的機能活動支援補助金の確定見込みによる減額
商工費				
16	68	工業振興事業	△776万8千円	実績見込みによる中小企業事業者支援業務の減額
17	68	新型コロナウイルス感染症対策事業	△3,537万3千円	燃料費高騰等対策支援事業の確定による減額
18	68	しごと創出事業	△750万6千円	テレワークセンター備品購入費（ノートパソコン）等の減額
土木費				
19	72	市道新設改良事業	△8,100万円	事業費確定による減額
20	74	河川総務費	△7,007万7千円	万水川排水路の地元調整の結果、事業内容見直しによる減額
21	76	都市公園等維持管理事業	850万円	国の第2次補正予算による都市公園改修工事（新田公園、上川手公園、たつみ原公園）による増額

番号	予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
消防費				
22	78	防災無線維持管理費	△4,381万4千円	防災無線機器本体の納品に時間を要し、年度内に工事完了が見込めないことによる減額
教育費				
23	80	学校支援員配置事業	△1,000万円	学校配置支援員への人件費の確定などによる減額
24	82	小学校施設改修事業	9億3,087万9千円	国の第2次補正予算等による小学校施設改修事業（豊科南小学校トイレ改修工事、三郷小学校長寿命化改良工事、堀金小学校特別教室エアコン設置工事）による増額
25	84	中学校施設改修事業	7,536万9千円	国の第2次補正予算等による中学校施設改修事業（豊科南中学校視聴覚室エアコン設置工事、堀金中学校北校舎トイレ改修工事）による増額
26	88	交流学习センター等管理費	865万9千円	光熱水費の高騰等による増額
給与費関係				
27	99	職員人件費	△1億310万8千円	【一般職】 報酬（△62,392千円） 給料（△2,700千円） 職員手当（△32,716千円） 共済費（△5,300千円）

5 繰越明許費

次の事業については、年度内に事業が完了しない見込みのため繰越します。

追加

(単位：千円)

事業名	金額	繰越理由
担い手・集落支援事業	2,490	農家1経営体が導入する果樹冷蔵庫購入について、年度内での事業完了が困難であるため
後継者対策事業	3,675	新規就農者が導入するスピードスプレーヤー購入について、年度内での事業完了が困難であるため
市道新設改良事業（交付金）	120,145	資材調達に日数を要するなど、年度内での事業完了が困難であるため
道路橋梁修繕事業（交付金）	52,500	国の補正予算により社会資本整備総合交付金を受けて実施する事業であり、年度内での事業完了が困難であるため
都市再生整備計画事業 （明科駅周辺）	385,861	資材調達に日数を要するなど、年度内での事業完了が困難であるため
公園施設長寿命化事業	8,500	国の補正予算により社会資本整備総合交付金を受けて実施する事業であり、年度内での事業完了が困難であるため
下水道施設統廃合事業	17,200	下水道法計画変更、都市計画法認可変更の手続きにより、交付決定まで不測の日数を要し、年度内での事業完了が困難であるため
豊科南小学校施設改修事業	32,156	国の補正予算により学校施設環境改善交付金を受けて実施する事業であり、年度内での事業完了が困難であるため
三郷小学校施設改修事業	888,829	国の補正予算により学校施設環境改善交付金を受けて実施する事業であり、年度内での事業完了が困難であるため
堀金小学校施設改修事業	9,894	国の補正予算により学校施設環境改善交付金を受けて実施する事業であり、年度内での事業完了が困難であるため
豊科南中学校施設改修事業	7,062	国の補正予算により学校施設環境改善交付金を受けて実施する事業であり、年度内での事業完了が困難であるため
堀金中学校施設改修事業	68,307	国の補正予算により学校施設環境改善交付金を受けて実施する事業であり、年度内での事業完了が困難であるため

6 債務負担行為

次の事業については、複数年にわたる事業のため債務負担行為の設定をします。

追加

(単位：千円)

事業名	限度額	期間	設定を必要とする理由
安曇野市庁舎間メール便等業務	2,941	令和5年度まで	4月1日から運用により、今年度中の契約が必要となるため
広報あづみの印刷業務	20,478	令和5年度まで	4月1日から運用により、今年度中の契約が必要となるため
コミュニティーFM市政情報放送業務	7,920	令和5年度まで	4月1日から運用により、今年度中の契約が必要となるため
LINEを活用した電子申請事業	772	令和5年度まで	4月1日から運用により、今年度中の契約が必要となるため
令和4年（行ウ）第5号固定資産評価審査決定取消請求事件	委託事務の処理にあたる報酬及び調停費用	事件結果が判明する日まで	結審に複数年を要するため
豊科北小学校教室改修工事設計業務委託	1,760	令和5年度まで	事業の早期着手のため
三郷東部認定こども園建設事業（実施設計業務委託）	15,400	令和5年度まで	工期の見直しによるため
ビレッジ安曇野浴室サウナ改修工事	6,211	令和5年度まで	工期の見直しによるため
災害時出動用携帯電話賃貸借	453	令和5年度から令和7年度まで	4月1日から運用により、今年度中の契約が必要となるため
地域経済牽引企業工場用地取得事業	22,700	令和5年度から令和6年度まで	企業助成に係る補助金交付が複数年となるため
防災行政無線FWA改修工事	42,300	令和5年度まで	工期の見直しによるため
図書館配本運行业務委託	4,040	令和5年度まで	4月1日から運用により、今年度中の契約が必要となるため

変更

(単位：千円)

事業名	補正前		補正後		変更の理由
	期間	限度額	期間	限度額	
安曇野市東部アウトドア拠点整備基本構想策定業務	令和5年度まで	15,000	令和5年度から令和6年度まで	15,000	期間を見直したため

令和4年度安曇野市各会計補正予算額一覧

(単位：千円)

会計名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
安曇野市一般会計 補正予算 (第8号)	46,694,000	291,000	46,985,000

安曇野市国民健康保険特別会計	9,710,784	△ 196,093	9,514,691
安曇野市後期高齢者医療特別会計	1,355,997	14,845	1,370,842
安曇野市介護保険特別会計	10,416,217	176	10,416,393
安曇野市上川手山林財産区特別会計	1,770	1,041	2,811
安曇野市北の沢山林財産区特別会計	1,000	313	1,313
安曇野市有明山林財産区特別会計	1,030	7,690	8,720
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計	880	243	1,123
安曇野市穂高山林財産区特別会計	1,130	△ 67	1,063
安曇野市産業団地造成事業特別会計	2,484		2,484
安曇野市有明荘特別会計	10,476		10,476
特別会計合計	21,501,768	△ 1,834	21,499,934
総計 (一般会計+特別会計)	68,195,768	△ 1,834	68,193,934

会計名等	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額	
安曇野市水道事業会計	収益的収入	2,283,564	1,857	2,285,421
	収益的支出	2,024,092	△ 1,834	2,022,258
	資本的収入	154,568		154,568
	資本的支出	1,497,228		1,497,228
安曇野市下水道事業会計	収益的収入	4,224,398	61,012	4,285,410
	収益的支出	3,647,131	34,122	3,681,253
	資本的収入	1,022,621	△ 35,000	987,621
	資本的支出	2,754,109	△ 46,049	2,708,060

令和4年度

一般会計補正予算（専決第3号）の概要

令和5年6月議会提出

総務部財政課

令和4年度一般会計補正予算（専決第3号）の概要等

1 令和4年度一般会計補正予算（専決第3号）の編成方針等

○ 基本事項

令和4年度の最終補正とし、決算を踏まえた歳入の整理及び歳出不執行額の整理を中心として行うものとする。

2 補正予算見積状況

補正予算額 $\Delta 1$ 億1,900万円

補正前の予算額 469億8,500万円

補正後の予算額 468億6,600万円

(単位：千円)

補正額	補正予算額の財源内訳			
	特定財源			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
$\Delta 119,000$	$\Delta 266,945$	$\Delta 104,500$	$\Delta 43,277$	295,722

3 歳入の主な増額・減額項目

番号	予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
地方譲与税					
1	14	地方揮発油譲与税	△28万5千円	一般財源	交付実績による
2	14	自動車重量譲与税	△1,767万4千円	一般財源	交付実績による
3	14	森林環境譲与税	49万4千円	一般財源	交付実績による
利子割交付金					
4	14	利子割交付金	△326万円	一般財源	交付実績による
配当割交付金					
5	14	配当割交付金	1,027万2千円	一般財源	交付実績による
株式等譲渡所得割交付金					
6	14	株式等譲渡所得割交付金	△3,464万2千円	一般財源	交付実績による
法人事業税交付金					
7	16	法人事業税交付金	4,808万4千円	一般財源	交付実績による
地方消費税交付金					
8	16	地方消費税交付金	2億407万5千円	一般財源	交付実績による
ゴルフ場利用税交付金					
9	16	ゴルフ場利用税交付金	71万8千円	一般財源	交付実績による

番号	予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
環境性能割交付金					
10	16	環境性能割交付金	△1,065万3千円	一般財源	交付実績による
地方特例交付金					
11	16	新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金	216万6千円	一般財源	交付実績による
地方交付税					
12	18	特別交付税	8,523万8千円	一般財源	交付実績による
分担金及び負担金					
13	18	土地改良事業地元分担金	387万6千円	耕地災害復旧事業 ほか	事業実績による
14	18	児童クラブ負担金	564万4千円	児童館運営事業（民間委託事業）	使用実績による
使用料及び手数料					
15	20	社会体育施設使用料	△312万9千円	社会体育施設管理費 ほか	使用実績による
16	20	戸籍住民基本台帳手数料	△365万9千円	市民総務費	使用実績による
17	20	夜間急病センター診療手数料	△750万9千円	夜間急病センター運営事業	使用実績による
国庫支出金					
18	22	新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金	△1,465万8千円	新型コロナウイルスワクチン接種対策事業	事業実績による
19	22	地方創生推進交付金	△1,017万円	・公共交通事業 ・しごと創出事業 ほか	事業実績による

番号	予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
20	22	電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業補助金	△6,379万5千円	電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業	事業実績による
21	22	地域介護・福祉空間整備交付金	707万5千円	介護保険施設整備等補助事務	介護施設への自家発電装置設置について、1件追加で補助金交付決定がされたため
22	24	出産・子育て応援交付金事業国庫補助金	△3,666万8千円	母子・子育て相談事業	事業実績による
23	24	公営住宅等整備事業補助金	3,588万5千円	公営住宅等長寿命化事業	事業実績による
県支出金					
24	26	子どものための教育保育給付費負担金	△4,055万5千円	子どものための教育・保育給付費	事業実績による
25	26	自立支援給付費負担金	△820万4千円	自立支援給付事業	事業実績による
26	26	長野県生活困窮世帯緊急支援金給付事業補助金	△1,340万8千円	長野県生活困窮世帯緊急支援金給付事業	事業実績による
27	28	団体営土地改良事業補助金	1,164万4千円	農業用排水路工事・農道舗装工事 (団体営)	事業実績による
財産収入					
28	30	市有林木材売払収入	641万7千円	林業振興総務事業 ほか	事業実績による
寄付金					
29	30	ふるさと寄附金	△1,412万6千円	寄附採納事務	事業実績による

番号	予算書 ページ	歳入科目	増(減)額	充当先事業	主な内容
繰入金					
30	32	財政調整基金繰入金	687万8千円	一般財源	財源調整による
31	32	ふるさと寄附基金繰入金	△1,755万7千円	不妊・不育症治療費助成事業 ほか	充当先事業の確定による
諸収入					
32	34	制度資金保証料補給金返還金	2,631万円	制度資金貸付事業	事業実績による
市債					
32	36	福祉センター事業	△1,720万円	三郷福祉センター改修事業	三郷福祉センター改修の事業費確定による
33	36	保育所建設事業	△880万円	三郷西部認定こども園建設事業 ほか	三郷西部・三郷東部・西穂高認定こども園整備費の確定による
34	36	消防団詰所統廃合事業	△840万円	消防団詰所更新・統廃合事業	安曇野市消防団10、11分団詰所整備費の確定による
35	36	公営住宅建設事業	△4,540万円	公営住宅整備事業	穂高団地整備費の確定による
36	36	市道新設改良事業	△1,150万円	市道新設改良事業（合併特例債） ほか	道路改良費の確定による
37	36	施設除却事業（体育施設）	△540万円	豊科南社会体育館解体工事 ほか	豊科南社会体育館・豊科武道館剣道場・穂高プールの解体費等の確定による

4 歳出の主な増額・減額項目

番号	予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
議会費				
1	38	議会費	△950万7千円	新型コロナウイルス感染症防止対策として、会議・視察研修・交流事業の中止などによる減額
総務費				
2	40	寄附採納事務	△2,130万2千円	ふるさと寄附基金積立金の確定などによる減額
3	42	基金積立金	14億5,012万7千円	公共施設整備基金積立金の増額
4	46	税務総務費	△2,400万円	還付金の確定などによる減額
5	48	参議院議員選挙費	△1,706万5千円	執行経費確定による減額
6	48	県知事選挙費	△1,821万1千円	執行経費確定による減額
民生費				
7	54	障がい者支援事業	△5,290万9千円	障害福祉サービス費等の確定による減額
8	56	福祉医療費給付事業	△3,521万5千円	福祉医療費の給付確定による減額
9	56	物価高騰緊急支援給付金給付事業	△1億1,031万3千円	低所得世帯への給付額の確定による減額
10	58	国保会計繰出金	△1,112万9千円	国民健康保険特別会計繰出金額の確定による減額
11	60	老人福祉施設管理事業	△3,350万7千円	三郷福祉センター改修事業費の確定などによる減額

番号	予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
12	60	介護保険対策費	△9,732万1千円	介護保険特別会計繰出金額の確定などによる減額
13	62	児童福祉総務費	△1,859万6千円	児童手当、子育て応援手当の確定などによる減額
14	64	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業	△4,500万5千円	特別給付金の確定による減額
15	64	公立認定こども園整備費	△1,076万5千円	三郷東部認定こども園整備事業費の確定などによる減額
16	66	保育政策費	△1億694万円	子どものための教育・保育給付費の確定などによる減額
17	68	認定こども園管理費	△1,873万円	保育協力員報償額の確定などによる減額
18	68	生活保護総務費	△9,894万5千円	生活保護扶助費の確定などによる減額

番号	予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
衛生費				
19	72	成人検診事業	△1,010万1千円	検診実績による減額
20	72	ワクチン予防接種事業	△3,548万2千円	新型コロナウイルスワクチン接種事業費の確定による減額
21	72	予防接種事業	△9,304万3千円	H P V ワクチン等、予防接種事業費の確定による減額
22	74	妊婦・乳児一般健康診 査事業	△1,240万7千円	妊婦健康診査委託費の確定などによる減額
23	74	母子・子育て相談事業	△3,088万1千円	母子子育て応援交付金の確定などによる減額
24	74	不妊・不育症治療費助 成事業	△1,100万円	不妊・不育症治療費助成事業費の確定による減額
農林水産業費				
24	82	水田農業振興事業	△512万8千円	経営所得安定対策等推進事業費の確定などによる減額
25	84	畜産振興事業	△439万4千円	畜産経営安定化事業費の確定などによる減額
商工費				
26	90	工業振興事業	△4,978万5千円	企業等支援助成事業費の確定などによる減額
27	90	市制度資金貸付事業	△1,749万9千円	制度資金利子補給（コロナ対策分）事業費の確定による減額
28	92	安曇野ブランド情報発 信事業	△907万1千円	宿泊施設応援券事業費の確定などによる減額

番号	予算書 ページ	事業名	増(減)額	主な内容
土木費				
29	96	社会資本整備総合交付金事業(修繕)	△1,504万1千円	道路橋梁修繕事業費の確定による減額
30	98	耐震化推進事業	△1,139万5千円	住宅耐震化事業費の確定などによる減額
31	100	住宅管理費	△4,784万5千円	公営住宅整備事業費の確定などによる減額
消防費				
32	102	非常備消防費	△872万円	消防団員報酬額の確定などによる減額
教育費				
33	104	学校バス運行事業	△1,202万7千円	スクールバス運行委託料の確定などによる減額
34	110	穂高幼稚園運営費	△813万5千円	幼稚園教諭の報酬等実績による減額
35	112	中央公民館事業費	△755万8千円	地区公民館活動補助金の確定などによる減額
公債費				
36	118	長期借入金償還元金	△1億8,371万4千円	償還元金の確定による
37	118	長期借入金償還利子	△1,866万9千円	償還利子の確定による
給与費関係				
38	120	職員人件費	△7,098万6千円	【一般職】 報酬(△35,521千円) 給料(△2,000千円) 職員手当(△30,465千円) 共済費(△3,000千円)

5 繰越明許費

次の事業については、年度内に事業が完了しない見込みのため繰越します。

追加

(単位：千円)

事業名	金額	繰越理由
介護保険施設整備等補助事業	23,190	国の交付決定が年度末となったことから事業着手が遅れ、年度内での事業完了が困難となったため
小規模保育施設整備事業	11,173	原材料の不足により、工事に用いる一部製品の納期が遅れが生じ、年度内での事業完了が困難となったため
耕地災害復旧事業	157,695	関係機関との協議に不測の日数を要するなど工事進捗に遅延が生じ、年度内の完成が困難になったため

変更

(単位：千円)

事業名	補正前		補正後		変更の理由
	期間	限度額	期間	限度額	

令和4年度安曇野市各会計補正予算額一覧

(単位：千円)

会計名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
安曇野市一般会計 補正予算 (専決第3号)	46,985,000	△ 119,000	46,866,000
安曇野市国民健康保険特別会計 (専決第1号)	9,514,691	△ 49,675	9,465,016
安曇野市後期高齢者医療特別会計 (専決第1号)	1,370,842	11,774	1,382,616
安曇野市介護保険特別会計 (専決第1号)	10,416,393	△ 496,671	9,919,722
安曇野市上川手山林財産区特別会計	2,811		2,811
安曇野市北の沢山林財産区特別会計	1,313		1,313
安曇野市有明山林財産区特別会計	8,720		8,720
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計	1,123		1,123
安曇野市穂高山林財産区特別会計	1,063		1,063
安曇野市産業団地造成事業特別会計 (専決第1号)	2,484	△ 546	1,938
安曇野市有明荘特別会計 (専決第1号)	10,476	△ 805	9,671
特別会計合計	21,329,916	△ 535,923	20,793,993
総計 (一般会計+特別会計)	68,314,916	△ 654,923	67,659,993

会計名等	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額	
安曇野市水道事業会計	収益的収入	2,285,421		2,285,421
	収益的支出	2,022,258		2,022,258
	資本的収入	154,568		154,568
	資本的支出	1,497,228		1,497,228
安曇野市下水道事業会計	収益的収入	4,285,410		4,285,410
	収益的支出	3,681,253		3,681,253
	資本的収入	987,621		987,621
	資本的支出	2,708,060		2,708,060

4 令和4年度予算の執行状況

令和4年度予算の予算執行状況（見込み）は次のとおりです。

なお、予算現額は、繰越明許費、事故繰越しを含む金額となりますので、最終予算額と一致しない場合があります。

各会計予算の執行

（単位：千円、％）

会計名称	予算現額	歳 入		歳 出		歳入歳出	歳出執行率
		調定額	収入累計	支出累計	予算残額	差引残額	
一般会計	49,614,214	48,541,553	48,137,248	46,639,766	2,974,448	1,497,482	94.0
国民健康保険	9,465,016	9,648,836	9,479,120	9,460,411	4,605	18,709	100.0
後期高齢者医療	1,382,616	1,389,060	1,384,471	1,350,288	32,328	34,183	97.7
介護保険	9,919,722	9,937,136	9,925,409	9,700,938	218,784	224,471	97.8
上川手山林財産区	2,811	2,810	2,810	1,456	1,355	1,354	51.8
北の沢山林財産区	1,313	1,314	1,314	626	687	688	47.7
有明山林財産区	8,720	8,722	8,722	8,178	542	544	93.8
富士尾沢山林財産区	1,123	1,124	1,124	564	559	560	50.2
穂高山林財産区	1,063	1,064	1,064	455	608	609	42.8
産業団地造成事業	1,938	1,938	1,938	1,865	73	73	96.2
有明荘	9,671	9,672	9,672	9,665	733	7	99.9
	70,408,207	69,543,229	68,952,892	67,174,212	3,233,995	1,778,680	95.4

一般会計歳入予算の執行

(単位：千円、%)

款 名 称	予算現額 A	調定額 B	収入累計 C	予算比較	調定比較	収入率
				E (A-C)	D (B-C)	(C ÷ B) × 100
0 1 市税	11,784,416	12,599,206	12,371,385	△ 586,969	227,821	98.2
0 2 地方譲与税	501,259	501,259	501,259	0	0	100.0
0 3 利子割交付金	4,740	4,740	4,740	0	0	100.0
0 4 配当割交付金	57,272	57,272	57,272	0	0	100.0
0 5 株式等譲渡割交付金	41,358	41,358	41,358	0	0	100.0
0 6 法人事業税交付金	202,084	202,084	202,084	0	0	100.0
0 7 地方消費税交付金	2,405,075	2,405,075	2,405,075	0	0	100.0
0 8 ゴルフ場利用税交付金	37,718	37,718	37,718	0	0	100.0
0 9 環境性能割交付金	34,347	34,347	34,347	0	0	100.0
1 0 地方特例交付金	117,869	117,869	117,869	0	0	100.0
1 1 地方交付税	12,530,742	12,530,742	12,530,742	0	0	100.0
1 2 交通安全対策交付金	12,880	12,962	12,962	△ 82	0	100.0
1 3 分担金及び負担金	541,235	496,012	494,183	47,052	1,829	99.6
1 4 使用料及び手数料	302,160	311,045	309,975	△ 7,815	1,070	99.7
1 5 国庫支出金	6,887,745	6,492,364	6,492,364	395,381	0	100.0
1 6 県支出金	3,273,070	2,876,216	2,876,216	396,854	0	100.0
1 7 財産収入	60,045	78,485	78,485	△ 18,440	0	100.0
1 8 寄附金	641,803	641,804	641,804	△ 1	0	100.0
1 9 繰入金	1,876,560	1,866,360	1,866,360	10,200	0	100.0
2 0 繰越金	1,194,836	1,194,837	1,194,837	△ 1	0	100.0
2 1 諸収入	3,266,200	3,464,998	3,291,413	△ 25,213	173,585	95.0
2 2 市債	3,840,800	2,574,800	2,574,800	1,266,000	0	100.0
3 0 一時借入金	0	0	0	0	0	-
3 1 歳計外現金繰替運用	0	0	0	0	0	-
	49,614,214	48,541,553	48,137,248	1,476,966	404,305	99.2

一般会計歳出予算の執行

(単位：千円、%)

款 名 称	予算現額 A	支出累計 B	予算比較	執行率
			C (A-B)	(B ÷ A) × 100
0 1 議会費	235,154	231,072	4,082	98.3
0 2 総務費	6,964,269	6,864,355	99,914	98.6
0 3 民生費	14,757,186	14,493,837	263,349	98.2
0 4 衛生費	3,033,052	2,989,303	43,749	98.6
0 5 労働費	60,596	59,278	1,318	97.8
0 6 農林水産業費	1,500,105	1,459,840	40,265	97.3
0 7 商工費	4,196,732	4,031,748	164,984	96.1
0 8 土木費	5,507,430	4,759,342	748,088	86.4
0 9 消防費	1,443,709	1,429,148	14,561	99.0
1 0 教育費	5,539,491	4,377,724	1,161,767	79.0
1 1 災害復旧費	881,945	453,461	428,484	51.4
1 2 公債費	5,491,131	5,490,658	473	100.0
1 3 予備費	3,414	0	3,414	0.0
	49,614,214	46,639,766	2,974,448	94.0

5 基金の状況

(単位：千円)

区 分	令和3年度	令和4年度（見込額）				
	年度末 現在高	積立額	積立利子	積立額計	繰入予算	年度末 現在高
財政調整基金	5,363,748	480,000	8,219	488,219	490,541	5,361,426
減債基金	3,688,044	0	5,564	5,564	570,000	3,123,609
公共施設整備基金	2,719,091	1,670,000	4,102	1,674,102	0	4,393,193
地域振興基金	2,523,079	0	3,807	3,807	122,300	2,404,586
分収造林事業基金	4,290	0	6	6	0	4,297
旧徳高町外1ヶ町一ノ沢山林組合に関する基金	101,841	60	154	213	2,232	99,822
旧徳高町外1ヶ町浅川山林組合に関する基金	5,399	7	8	15	0	5,415
国際交流基金	16,587	0	25	25	389	16,223
福祉基金	280,204	45,000	423	45,423	37,000	288,627
ふるさと・水と土保全基金	41,593	0	0	0	0	41,593
豊科安曇野の里基金	1	610	0	610	610	1
天蚕振興基金	3,833	0	6	6	0	3,839
三郷農林漁業体験実習館基金	0	0	0	0	0	0
堀金産地形成促進施設基金	7,315	2,340	11	2,351	2,365	7,301
堀金観光開発基金	88,272	0	133	133	6,824	81,580
森林環境譲与税基金	36,903	23,218	56	23,274	4,920	55,256
山岳環境整備基金	74,334	0	112	112	35,080	39,367
青少年育成基金	37	0	0	0	0	37
青少年交流事業支援基金	6,471	0	10	10	0	6,480
文化振興基金	17,063	14,000	19	14,019	4,627	26,455
名誉市民田淵行男顕彰基金	1,724	0	3	3	0	1,727
入学準備金貸付基金	93,525	1,777	141	1,919	2,780	92,664
公式スポーツ施設整備基金	273,193	0	412	412	0	273,605
ちくに生きものみらい基金	51,002	0	77	77	914	50,165
霊園基金	117,558	20,383	177	20,560	4,123	133,995
ふるさとづくり基金	0	0	0	0	0	0
ふるさと寄付金積立金	2,455,929	585,875	3,705	589,580	579,443	2,466,066
土地開発基金	252,904	0	302	302	0	253,206
(うち現金)	199,995	0	302	302	0	200,297
(うち土地)	52,909	0	0	0	0	52,909
国民健康保険支払準備基金	578,003	25,000	872	25,872	60,000	543,875
上川手財産区基金	12,388	1,342	19	1,361	0	13,749
北の沢山林財産区基金	11,486	464	17	481	600	11,367
有明山林財産区基金	25,763	7,993	39	8,032	0	33,795
富士尾沢山林財産区基金	3,479	443	5	448	100	3,827
穂高山林財産区基金	3,056	333	5	338	300	3,093
介護保険支払準備基金	864,138	138,073	1,304	139,377	0	1,003,515
基金合計	19,722,251	3,016,918	29,733	3,046,652	1,925,148	20,843,755

※ 千円未満四捨五入により、合計額は一致しません。

6 地方債の状況

一般会計

(単位：千円)

	前々年度末 現在高	前年度末 現在高見込額	増減内訳		令和4年度末 現在高見込
			借入額	元金償還額	
1 普通債	24,205,898	22,991,960	2,217,200	3,800,149	21,409,011
1 総務	6,094,867	4,901,448		1,440,125	3,461,323
2 民生	3,636,173	3,526,256	325,900	404,816	3,447,340
3 衛生	4,556,287	4,213,079	17,200	343,289	3,886,990
4 労働	23,400				
5 農林	545,594	473,496	10,800	115,639	368,657
6 商工	922,310	846,040	600	99,670	746,970
7 土木	3,281,169	4,337,216	804,700	598,207	4,543,709
8 消防	300,910	243,720	108,500	68,920	283,300
9 教育	4,845,188	4,450,706	949,500	729,483	4,670,723
2 災害復旧債					
1 土木					
2 農林					
3 その他	16,145,550	16,306,989	471,000	1,597,387	15,180,602
1 減収補てん債	126,594	120,294		6,303	113,991
2 減税補てん債	131,272	85,854		35,582	50,272
3 臨時税収補てん債					
4 臨時財政対策債	15,887,684	16,100,840	471,000	1,555,502	15,016,338
合計	40,351,448	39,298,949	2,688,200	5,397,536	36,589,613

※予算書から抜粋した地方債の見込み額のため、繰越予算等による次年度借入があれば年度末残高は変動します。

上下水道事業の業務状況（令和4年10月1日から令和5年3月31日まで）

1 水道事業の状況

（1）業務の概要

安定した水道水の供給を行うため、計画的な水道施設の整備を進めるとともに適正な維持管理に努めました。令和4年度下半期の給水状況は下記のとおりでした。

月	当 年	前年同月	前年度との比較 %	当 年	前年同月	前年度との比較 %	当 年	前年同月	前年度との比較 %
	給水戸数 戸	給水戸数 戸		給水量 m ³	給水量 m ³		水道料金 (消費税込み) 千円	水道料金 (消費税込み) 千円	
前月末累計	122,466	121,155	1.1	4,748,408	4,772,688	△ 0.5	925,184	928,880	△ 0.4
10月	21,875	21,682	0.9	854,996	858,507	△ 0.4	166,146	165,917	0.1
11月	19,305	19,097	1.1	771,654	783,038	△ 1.5	150,844	152,418	△ 1.0
12月	21,962	21,805	0.7	817,829	817,021	0.1	159,894	159,365	0.3
1月	19,115	18,953	0.9	767,773	762,244	0.7	150,067	148,394	1.1
2月	21,673	21,490	0.9	809,292	833,411	△ 2.9	157,961	161,782	△ 2.4
3月	19,453	19,196	1.3	803,330	787,557	2.0	156,479	153,031	2.3
後期合計	123,383	122,223	0.9	4,824,874	4,841,778	△ 0.3	941,391	940,907	0.1
全期合計	245,849	243,378	1.0	9,573,282	9,614,466	△ 0.4	1,866,575	1,869,787	△ 0.2

※ 月毎の集計時数値。

令和4年度末の業務状況は下記のとおりとなりました。

区 分	令和4年度	令和3年度	増減比較
年度末区域内人口 (人)	96,455	96,659	△ 204
年度末給水人口 (人)	95,234	95,436	△ 202
普及率 %	98.7	98.7	-
年間配水量 m ³	12,036,576	12,165,637	△ 129,061
年間給水量 m ³	9,575,719	9,606,923	△ 31,204
一日平均配水量 m ³	32,977	33,331	△ 354
年間有収水量率 %	79.6	79.0	-
※供給単価 円	177.24	176.98	0.26
※給水原価 円	160.46	153.40	7.06

※ 税抜きによる算出額

(2) 経理の状況

水道事業の損益計算書（下半期分）は次のとおりです。

損 益 計 算 書
(令和4年10月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：円)

営業収益	940,016,113
給水収益	854,996,109
受託工事収益	445,500
その他営業収益	84,574,504
営業外収益	138,786,308
受取利息及び配当金	1,561,027
雑収益	441,929
他会計補助金	0
長期前受金戻入	136,783,352
特別利益	0
固定資産売却益	0
その他特別利益	0
収入計	1,078,802,421

(単位：円)

営業費用	979,030,405
原水及び浄水費	175,912,142
配水及び給水費	172,856,355
受託工事費	180,000
総係費	100,073,710
減価償却費	524,768,202
資産減耗費	5,232,386
その他営業費用	7,610
営業外費用	46,353,262
支払利息及び企業債取扱諸費	45,288,188
雑支出	996,380
過年度損益修正損	68,694
その他特別損失	0
特別損失	0
過年度損益修正損	0
費用計	1,025,383,667

※税抜き額

当年度純利益（下半期）	53,418,754 円
当年度純利益（上半期）	266,397,974 円

【参考】以下通期分

当年度純利益	319,816,728 円
前年度繰越利益剰余金	900,498 円
その他未処分利益剰余金変動額	350,000,000 円
当年度未処分利益剰余金	670,717,226 円

2 下水道事業の状況

(1) 業務の概要

下水道処理を適正に行うため、計画的な整備を行うとともに下水道接続の促進に努めました。
令和4年度下半期の汚水量の状況は下記のとおりでした。

月	当 年	前年同月	前年度と の比較 %	当 年	前年同月	前年度と の比較 %	当 年	前年同月	前年度と の比較 %
	排水戸数 戸	排水戸数 戸		汚水量 m ³	汚水量 m ³		下水道使用料 (消費税込み) 千円	下水道使用料 (消費税込み) 千円	
前月末累計	95,927	93,846	2.2	4,181,982	4,145,491	0.9	898,499	888,408	1.1
10月	16,499	16,099	2.5	772,408	717,907	7.6	166,519	163,090	2.1
11月	15,881	15,610	1.7	681,699	677,781	0.6	144,591	143,451	0.8
12月	16,600	16,274	2.0	749,269	751,022	△ 0.2	162,584	162,258	0.2
1月	15,882	15,643	1.5	661,687	662,038	△ 0.1	141,127	141,018	0.1
2月	16,452	16,161	1.8	751,221	752,339	△ 0.1	163,003	162,634	0.2
3月	16,158	15,815	2.2	661,271	677,910	△ 2.5	141,475	144,234	△ 1.9
後期合計	97,472	95,602	2.0	4,277,555	4,238,997	0.9	919,299	916,685	0.3
全期合計	193,399	189,448	2.1	8,459,537	8,384,488	0.9	1,817,798	1,805,093	0.7

※ 月毎の集計時数値

令和4年度末の業務状況は下記のとおりとなりました。

区 分	令和4年度	令和3年度	増減比較
年度末行政区域内人口(人)	96,455	96,659	△ 204
年度末処理区域内人口(人)	88,707	88,974	△ 267
年度末水洗化人口 (人)	78,028	77,414	614
普及率 %	92.0	92.0	-
水洗化率 %	88.0	87.0	1.0
年間有収水量 m ³	8,458,655	8,418,734	39,921
施設利用率 %	41.9	41.7	-
※使用料単価 (円/m ³)	195.37	194.80	0.57
※汚水処理原価 (円/m ³)	198.71	218.25	△ 19.54

※ 税抜きによる算出額

(2) 経理の状況

下水道事業の損益計算書（下半期分）は次のとおりです。

損 益 計 算 書
(令和4年10月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：円)

(単位：円)

営業収益	854,893,036
下水道使用料	835,195,761
他会計負担金	2,044,350
補助金	3,100,000
受託工事収益	2,495,020
その他営業収益	12,057,905
営業外収益	769,881,190
他会計負担金	320,685,000
長期前受金戻入	389,828,774
雑収益	59,367,416
補助金	0
収入計	1,624,774,226

営業費用	1,766,434,884
管きよ費	678,129,606
処理場費	27,418,853
浄化槽費	1,610,741
農業集落排水費	32,524,662
受託工事費	2,247,000
総係費	89,508,953
減価償却費	934,817,657
資産減耗費	177,412
営業外費用	221,942,224
支払利息及び企業債取扱諸費	215,838,807
雑支出	6,097,565
過年度損益修正損	5,852
費用計	1,988,377,108

※税抜き額

当年度純損失（下半期分） 363,602,882 円
当年度純利益（上半期分） 993,461,552 円

【参考】以下通期分

当年度純利益 629,858,670 円
前年度繰越利益剰余金 227,404 円
その他未処分利益剰余金変動額 631,500,000 円
当年度未処分利益剰余金 1,261,586,074 円

令和5年度 安曇野市 水道事業会計 予算概要

水道事業予算概要

1 業務量 (予算書 2ページ)

業務の予定量	令和5年度	令和4年度	増減	増減率
給水戸数(戸)	39,900	39,100	800	2.0%
年間総給水量(千m ³)	9,565	9,300	265	2.8%
一日平均給水量(m ³)	26,205	25,480	725	2.8%

令和4年度改定の安曇野市水道ビジョンに基づき、年間総給水量は956万5千m³を見込みます。

2 収益的収支(予定損益計算書) (予算書 2ページ、4ページ、16ページ、24~31ページ)

水道水を作り、みなさまへお届けするための収支状況です。
水道水がどのくらい売れて、その水道水を供給するまでにどのくらいの費用がかかっているのかを表します。

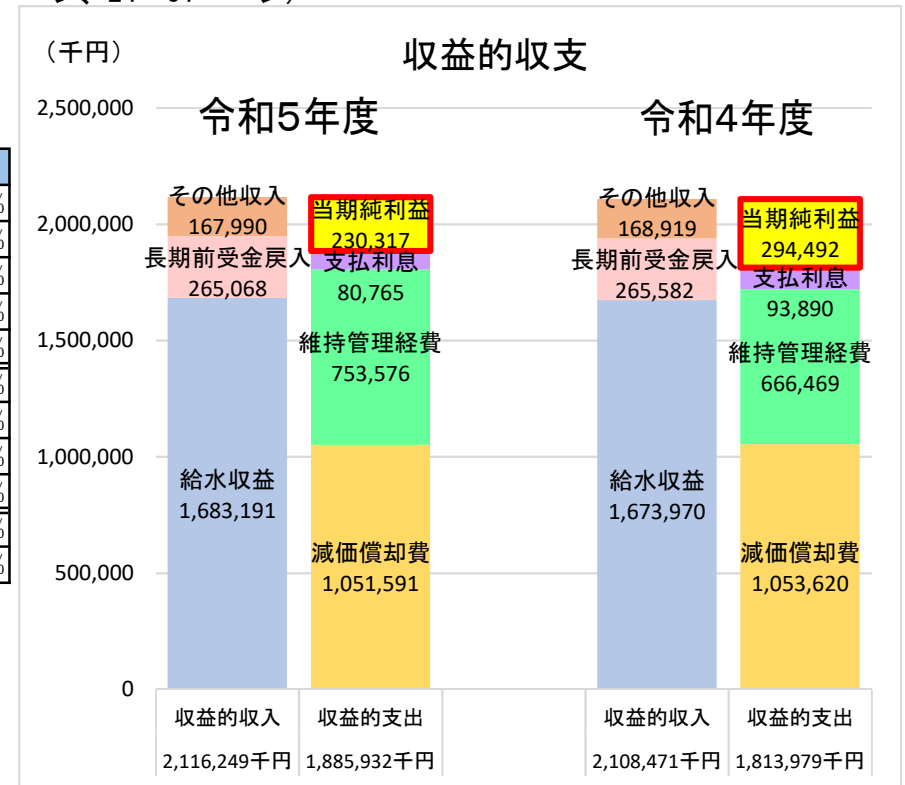
(千円) ※消費税抜き

収益的収支	令和5年度	令和4年度	増減	増減率
営業収益	1,849,255	1,841,197	8,058	0.4%
うち給水収益	1,683,191	1,673,970	9,221	0.6%
営業外収益	266,994	267,274	△280	△0.1%
うち長期前受金戻入	265,068	265,582	△514	△0.2%
収益計①	2,116,249	2,108,471	7,778	0.4%
営業費用	1,798,483	1,712,665	85,818	5.0%
うち減価償却費	1,051,591	1,053,620	△2,029	△0.2%
営業外費用	87,449	101,314	△13,865	△13.7%
費用計②	1,885,932	1,813,979	71,953	4.0%
経常損益①-②	230,317	294,492	△64,175	△21.8%
純損益(当期純利益)	230,317	294,492	△64,175	△21.8%

収益は21億1,624万9千円で、主に給水収益の増加のため、777万8千円の増額を見込みます。

費用は18億8,593万2千円で、動力費が原油価格高騰の影響で増加となったことから、7,195万3千円の増額を見込みます。

収益の増加を費用の増加が上回るため、純利益は6,417万5千円減少しますが、2億3,031万7千円の黒字を見込みます。



3 資本的収支 (予算書 2 ページ、5 ページ、32～35 ページ)

水道施設の整備を行うための収支状況です。

(千円) ※消費税込み

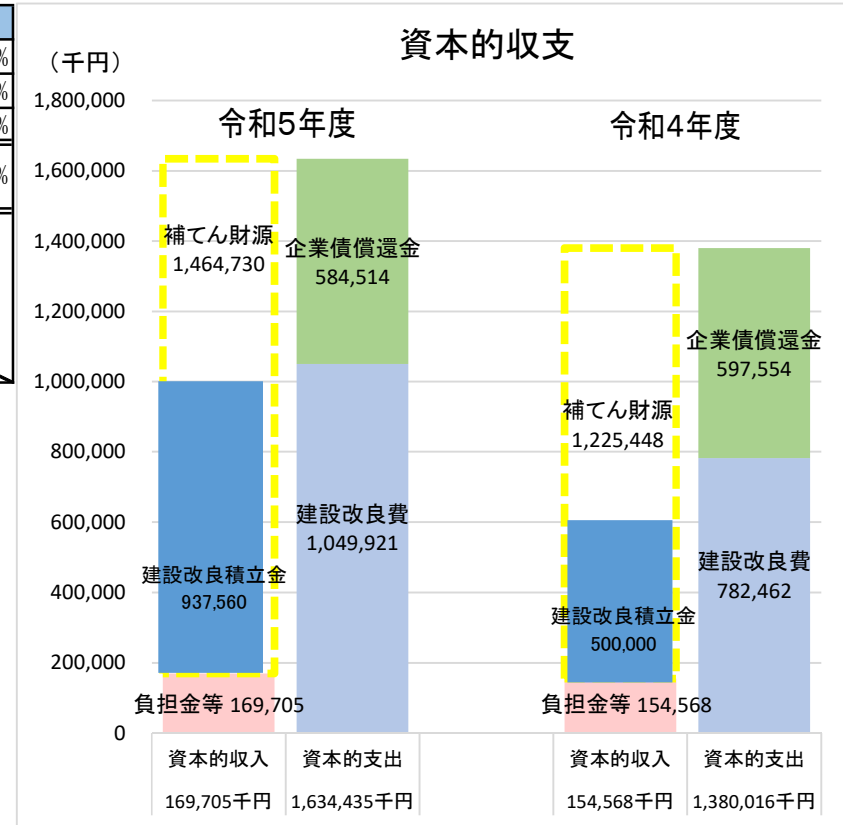
資本的収支		令和5年度	令和4年度	増減	増減率
資本的収入 (a)		169,705	154,568	15,137	9.8%
資本的支出 (b)		1,634,435	1,380,016	254,419	18.4%
うち企業債償還金		584,514	597,554	△ 13,040	△ 2.2%
資本的収支不足額 (a) - (b)		△ 1,464,730	△ 1,225,448	△ 239,282	19.5%
上記補てん財源	消費税資本的収支調整額	79,498	56,847	/	
	損益勘定留保資金(※1)	447,672	668,601		
	建設改良積立金	937,560	500,000		

令和5年度も、主要管路整備配水管布設工事を重点施策として実施します。建設改良費は増加し、資本的収入は1億6,970万5千円で、資本的支出は16億3,443万5千円を見込みます。

資本的収支不足額14億6,473万円は、過年度分損益勘定留保資金4億4,767万2千円、建設改良積立金9億3,756万円などで補てんします。

(※1) 損益勘定留保資金

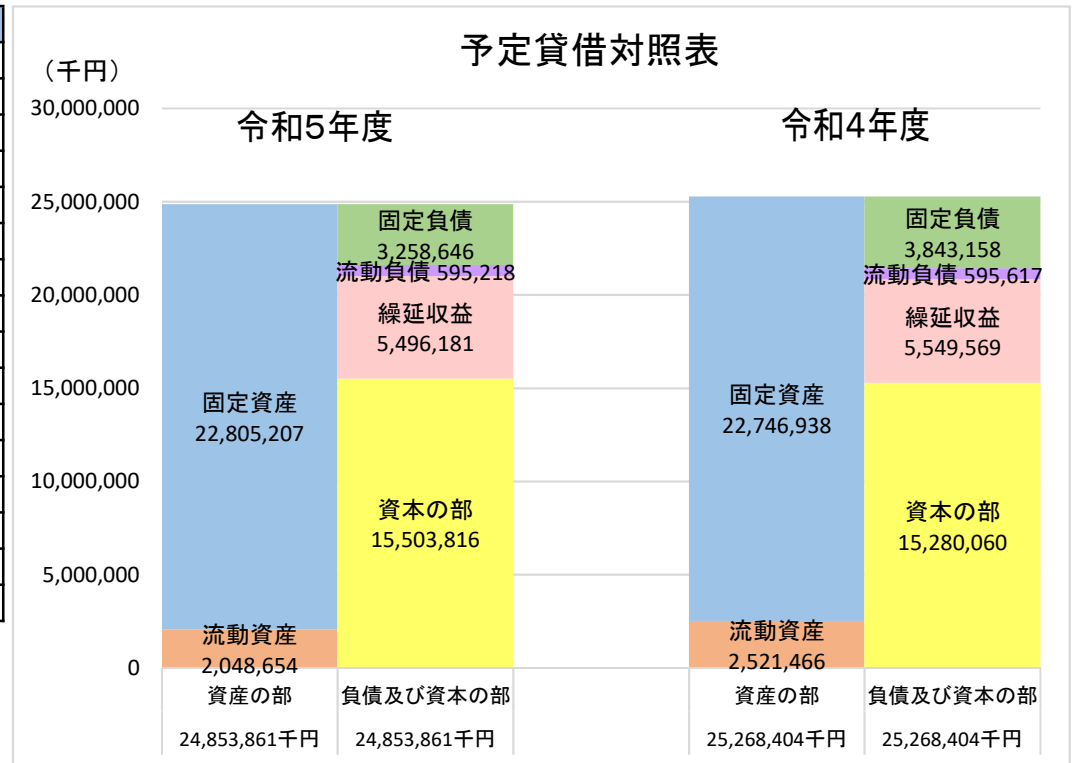
施設の減価償却費など現金の支出を必要としない企業内部で留保される資金



4 予定貸借対照表 (予算書 18~19ページ)

財政状態を表し、保有している財産の状況や、抱えている借入金の状況などを明らかにしています。
(千円)

	令和5年度	令和4年度	増減
資産	24,853,861	25,268,404	△ 414,543
固定資産	22,805,207	22,746,938	58,269
流動資産	2,048,654	2,521,466	△ 472,812
うち現金	2,009,871	2,483,023	△ 473,152
負債	9,350,045	9,988,344	△ 638,299
固定負債	3,258,646	3,843,158	△ 584,512
うち企業債	3,258,646	3,843,158	△ 584,512
流動負債	595,218	595,617	△ 399
うち企業債	584,514	584,514	0
繰延収益	5,496,181	5,549,569	△ 53,388
資本	15,503,816	15,280,060	223,756
資本金	13,297,496	12,947,496	350,000
剰余金	2,206,320	2,332,564	△ 126,244
資本剰余金	230,853	193,990	36,863
利益剰余金	1,975,467	2,138,574	△ 163,107
負債+資本 計	24,853,861	25,268,404	△ 414,543



資産の部では、固定資産の減価償却累計額の増加、支出の増加に伴う現金の減少により、残高が減額となる見込みです。

また、負債の部では企業債の償還、長期前受金収益化累計額の増加により、残高が減額となる見込みです。

5 予定キャッシュ・フロー計算書 (予算書 6ページ)

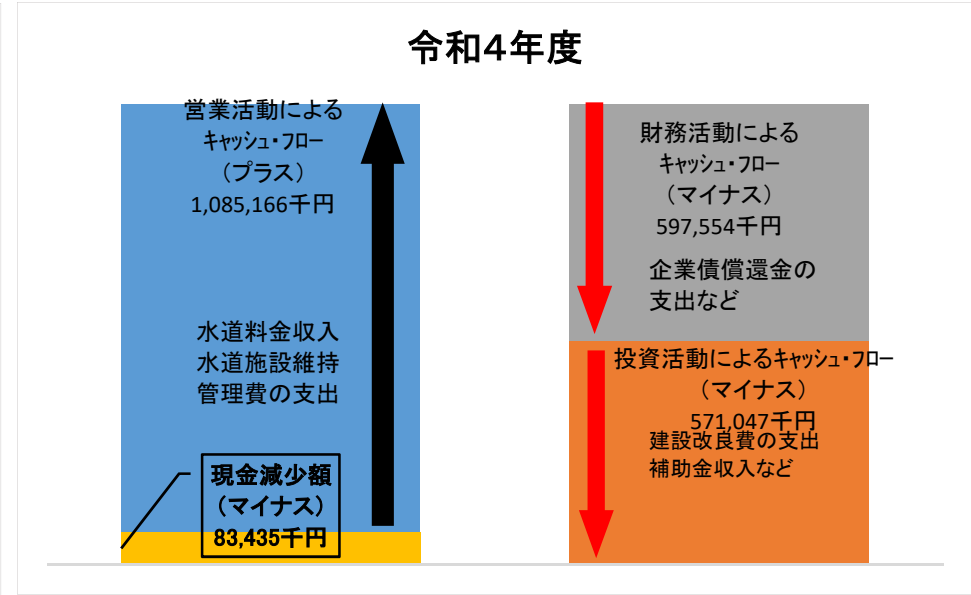
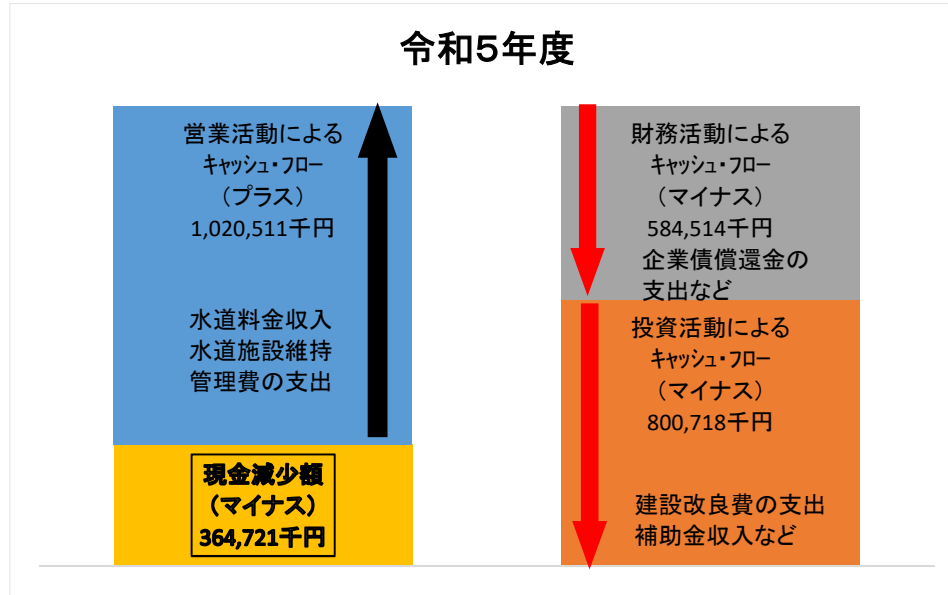
1年間の現金収入や現金支出を「営業活動」「投資活動」「財務活動」の3種類に区分けして、現金の流れを表します。

- ①営業CFでは、主たる営業活動に伴う現金の増減を表します。プラスになっていることが原則で、多いほど事業活動が順調と言えます。
- ②投資CFでは、施設の整備や固定資産の取得に伴う現金の増減を表します。通常は、マイナスとなります。
- ③財務CFでは、資金調達や企業債償還に伴う現金の増減を表します。企業債を償還した場合にマイナス、借り入れた場合にはプラスとなります。

	令和5年度	令和4年度	増減
①営業活動によるキャッシュ・フロー	1,020,511	1,085,166	△ 64,655
②投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 800,718	△ 571,047	△ 229,671
③財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 584,514	△ 597,554	13,040
現金増減額	△ 364,721	△ 83,435	△ 281,286
現金期首残高	2,374,592	2,566,458	△ 191,866
現金期末残高	2,009,871	2,483,023	△ 473,152

①営業活動による現金収入は10億2,051万1千円で、順調な経営状況を見込みます。②投資活動による現金支出は8億71万8千円で、主要管路整備配水管布設工事等の建設改良工事費を支出します。③財務活動による現金支出は5億8,451万4千円で、企業債の償還金を支出します。現金の期末残高は、20億987万1千円となる見込みです。

※令和4年度現金期末残高と令和5年度現金期首残高が一致しないのは、令和4年度補正予算の数値を反映せず、当初予算の数値で比較しているためです。

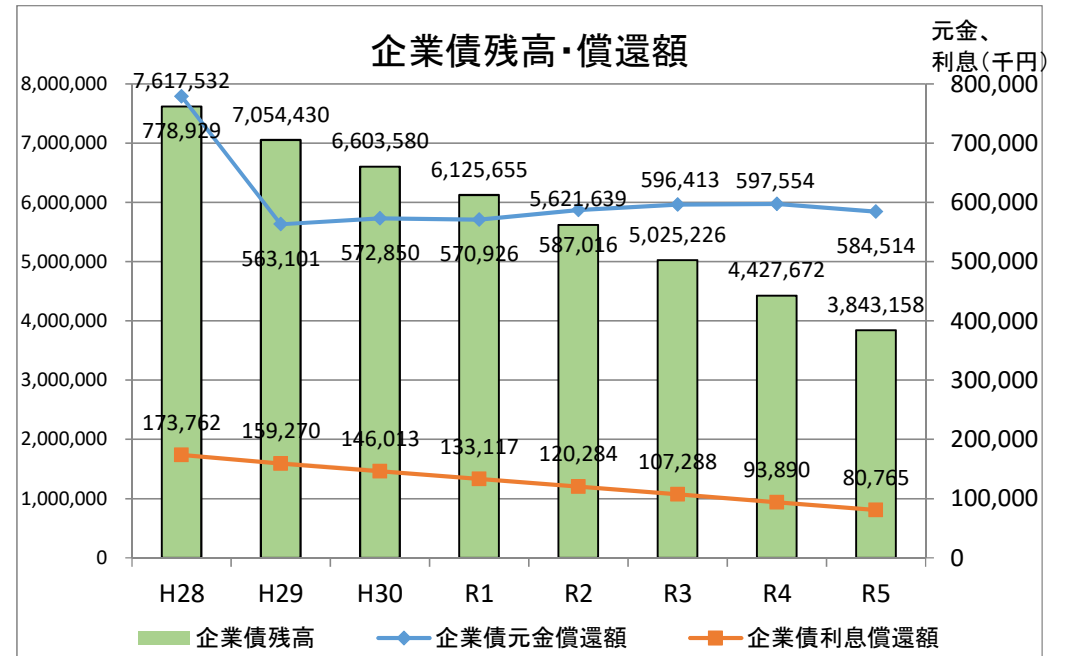


6 企業債

(千円)

	令和5年度	令和4年度	増 減
借入額	0	0	0
企業債元金償還額	584,514	597,554	△ 13,040
企業債利息償還額	80,765	93,890	△ 13,125
企業債年度末残高	3,843,158	4,427,672	△ 584,514

令和5年度は、5億8,451万4千円の元金償還を予定しており、年度末の企業債残高は、38億4,315万8千円となる見込みです。
令和5年度は企業債の借り入れはしない予定ですが、水道ビジョンの見直しをする中で、令和6年度以降につきましてはアセットマネジメントを考慮したうえで企業債借り入れの検討をしていきます。



令和5年度 安曇野市 下水道事業会計 予算概要

下水道事業予算概要

1 業務量 (予算書 38ページ)

業務の予定量	令和5年度	令和4年度	増減	増減率
排水戸数(戸)	31,700	31,600	100	0.3%
年間汚水量(千m ³)	8,593	8,591	2	0.0%
一日平均汚水量(m ³)	23,542	23,537	5	0.0%

接続率の向上により排水戸数は増加傾向にあるため、排水戸数の予定業務量は31,700戸として、年間汚水量は859万3千m³を見込みます。

2 収益的収支(予定損益計算書) (予算書 38ページ、40ページ、52ページ、60～69ページ)

使われた汚水をきれいにして川に流すまでの収支状況です。
下水道に流された汚水を処理する費用がどのくらいかを表します。

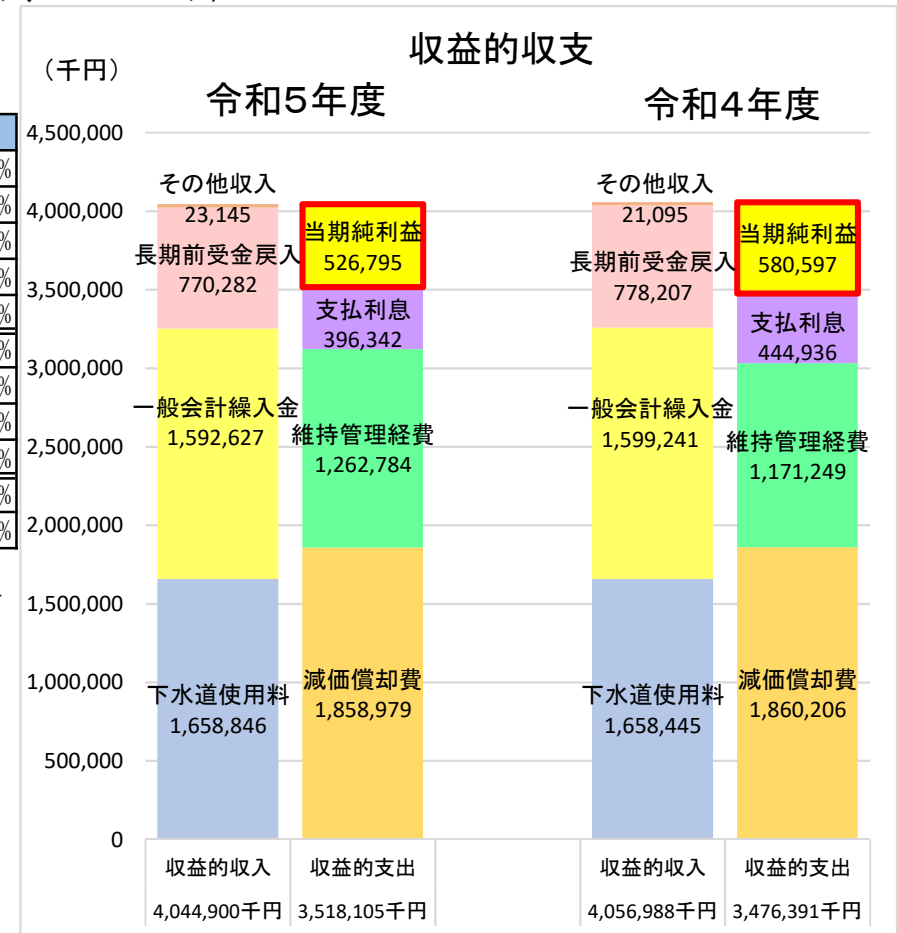
(千円) ※消費税抜き

収益的収支	令和5年度	令和4年度	増減	増減率
営業収益	1,687,270	1,686,822	448	0.0%
うち下水道使用料	1,658,846	1,658,445	401	0.0%
営業外収益	2,357,630	2,370,166	△12,536	△0.5%
うち一般会計繰入金	1,592,627	1,599,241	△6,614	△0.4%
収益計①	4,044,900	4,056,988	△12,088	△0.3%
営業費用	3,121,212	3,030,035	91,177	3.0%
うち減価償却費	1,858,979	1,860,206	△1,227	△0.1%
営業外費用	396,893	446,356	△49,463	△11.1%
費用計②	3,518,105	3,476,391	41,714	1.2%
経常損益①-②	526,795	580,597	△53,802	△9.3%
純損益(当期純利益)	526,795	580,597	△53,802	△9.3%

収益は40億4,490万円で、水洗化率の向上に伴い下水道使用料収入は40万1千円の増額を見込みますが、一般会計繰入金は、分流式下水道に要する経費の減少などにより6,614万円減額となり、総額は1,208万8千円の減額を見込みます。

費用は35億1,810万5千円で、犀川安曇野流域下水道維持管理負担金が増加し、4,171万4千円の増額を見込みます。

純利益は5,380万2千円減少となりますが、5億2,679万5千円の黒字を見込みます。



3 資本的収支 (予算書 38ページ、41ページ、70～73ページ)

下水道施設の整備を行うための収支状況です。

(千円) ※消費税込み

資本的収支		令和5年度	令和4年度	増減	増減率
資本的収入 (a)		1,653,147	1,005,421	647,726	64.4%
	うち資本費平準化債	684,000	491,000	193,000	39.3%
資本的支出 (b)		3,213,797	2,745,943	467,854	17.0%
	うち企業債償還金	2,518,431	2,498,824	19,607	0.8%
資本的収支不足額 (a) - (b)		△ 1,560,650	△ 1,740,522	179,872	△ 10.3%
上記補てん財源	消費税資本的収支調整額	13,184	3,800	/	
	損益勘定留保資金(※1)	933,466	1,096,522		
	減債積立金	614,000	640,200		

収入は16億5,314万7千円で、企業債、一般会計繰入金、負担金等の増加により、6億4,772万6千円の増額を見込みます。

支出は32億1,379万7千円で、建設改良費の増加により、4億6,785万4千円の増額を見込みます。

資本的収支不足額15億6,065万円は、損益勘定留保資金9億3,346万6千円、減債積立金6億1,400万円などで補てんします。

(※1) 損益勘定留保資金

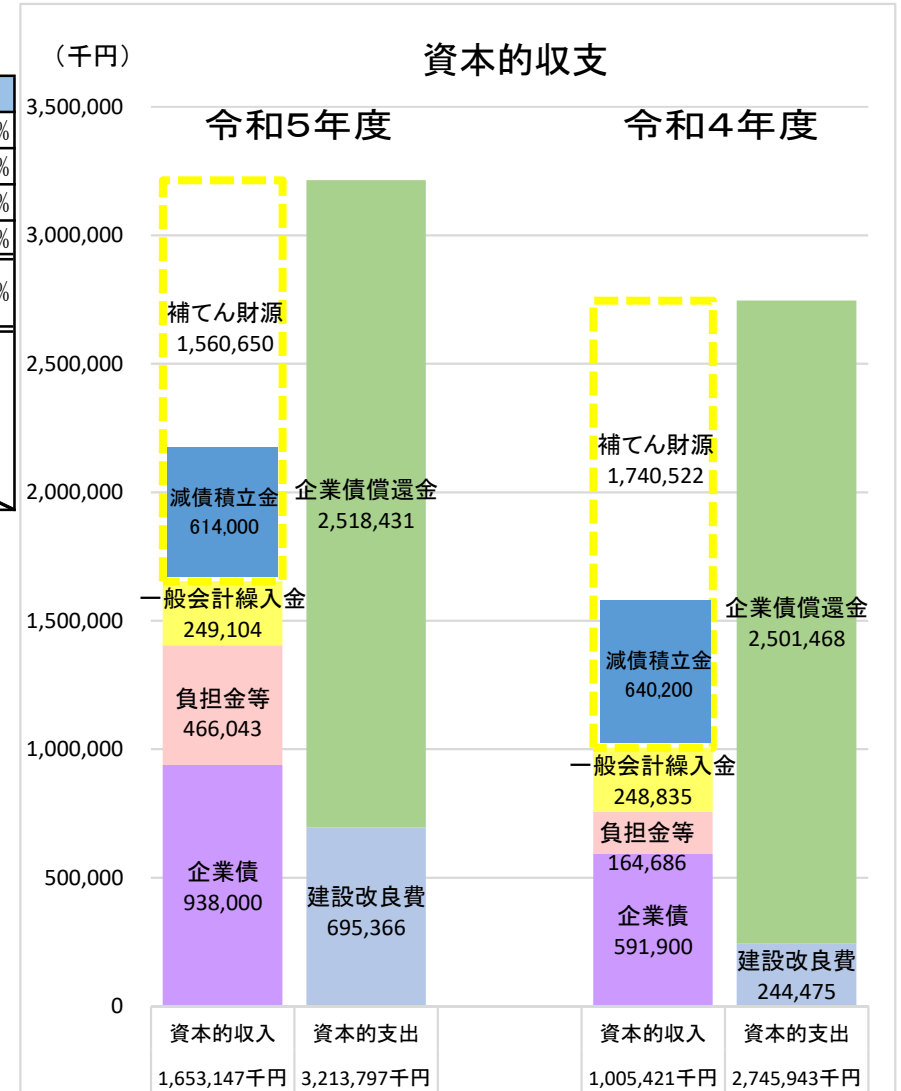
施設の減価償却費など現金の支出を必要としない企業内部で留保される資金

(参考) 一般会計繰入金収入額の比較

(千円)

	令和5年度	令和4年度	増減
一般会計繰入金合計	1,843,679	1,850,000	△ 6,321
収益的収入	1,594,575	1,601,165	△ 6,590
資本的収入	249,104	248,835	269

※1,594,575 = 営業収益1,948 + 営業外収益1,592,627

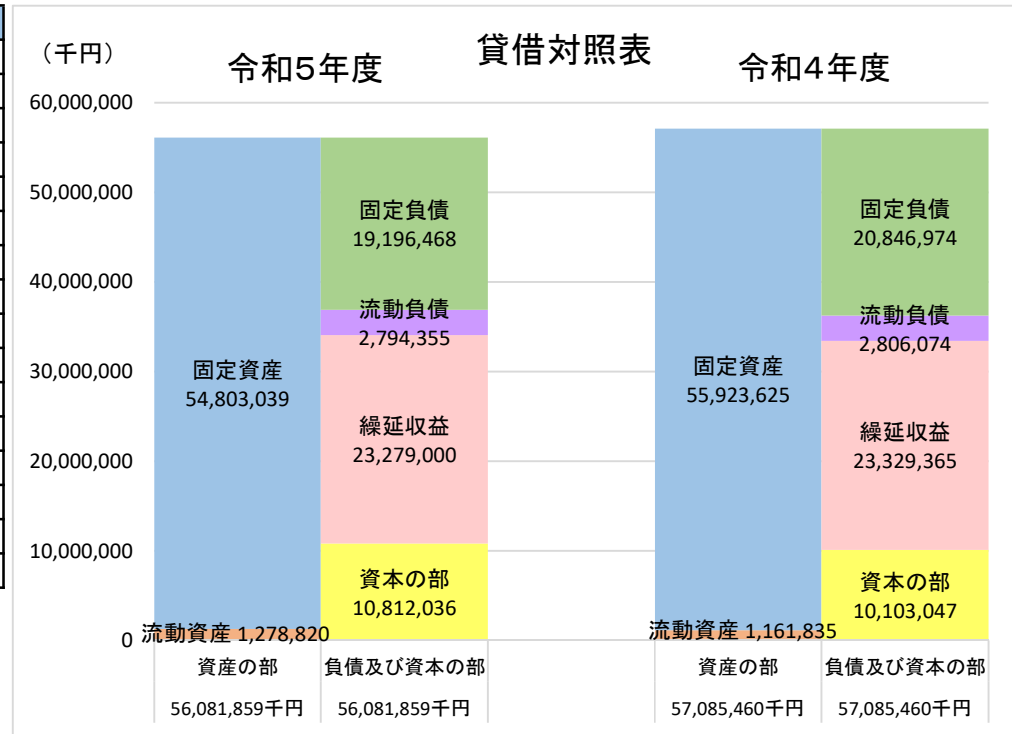


4 予定貸借対照表 (予算書 54~55ページ)

財政状態を表し、保有している財産の状況や、抱えている借入金の状況などを明らかにしています。

(千円)

	令和5年度	令和4年度	増減
資産	56,081,859	57,085,460	△ 1,003,601
固定資産	54,803,039	55,923,625	△ 1,120,586
流動資産	1,278,820	1,161,835	116,985
うち現金	1,117,990	1,026,899	91,091
負債	45,269,823	46,982,413	△ 1,712,590
固定負債	19,196,468	20,846,974	△ 1,650,506
うち企業債	19,196,468	20,846,974	△ 1,650,506
流動負債	2,794,355	2,806,074	△ 11,719
うち企業債	2,509,238	2,519,404	△ 10,166
繰延収益	23,279,000	23,329,365	△ 50,365
資本	10,812,036	10,103,047	708,989
資本金	9,273,673	8,484,773	788,900
剰余金	1,538,363	1,618,274	△ 79,911
資本剰余金	397,448	397,448	0
利益剰余金	1,140,915	1,220,826	△ 79,911
負債+資本 計	56,081,859	57,085,460	△ 1,003,601



企業債の償還額が借入額を大きく上回るため、企業債残高は217億570万6千円となり、16億6,067万2千円減少する見込みです。また、企業債残高が負債合計の47.9%を占めています。

5 予定キャッシュ・フロー計算書 (予算書 42ページ)

1年間の現金収入や現金支出を「営業活動」「投資活動」「財務活動」の3種類に区分けして、現金の流れを表します。

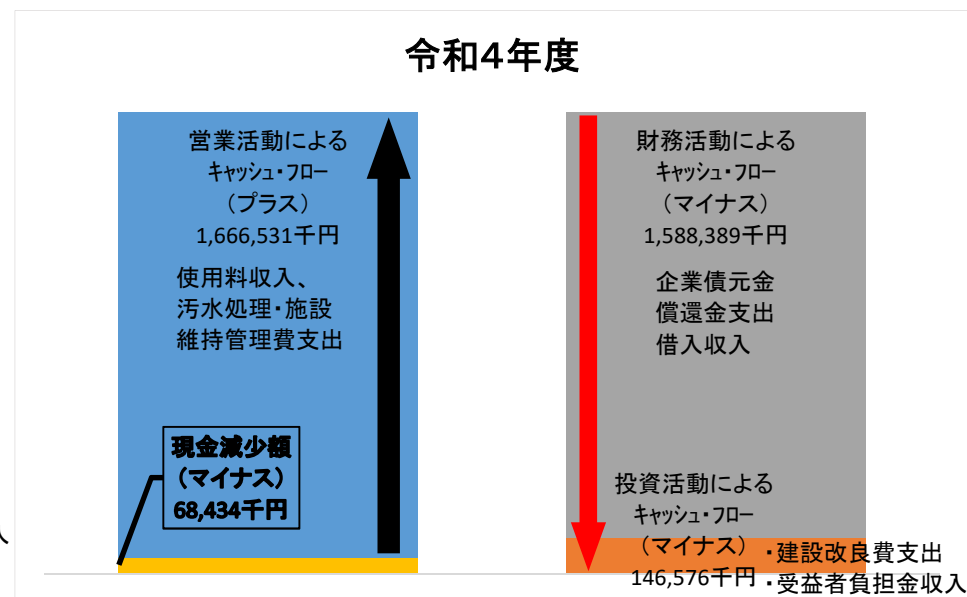
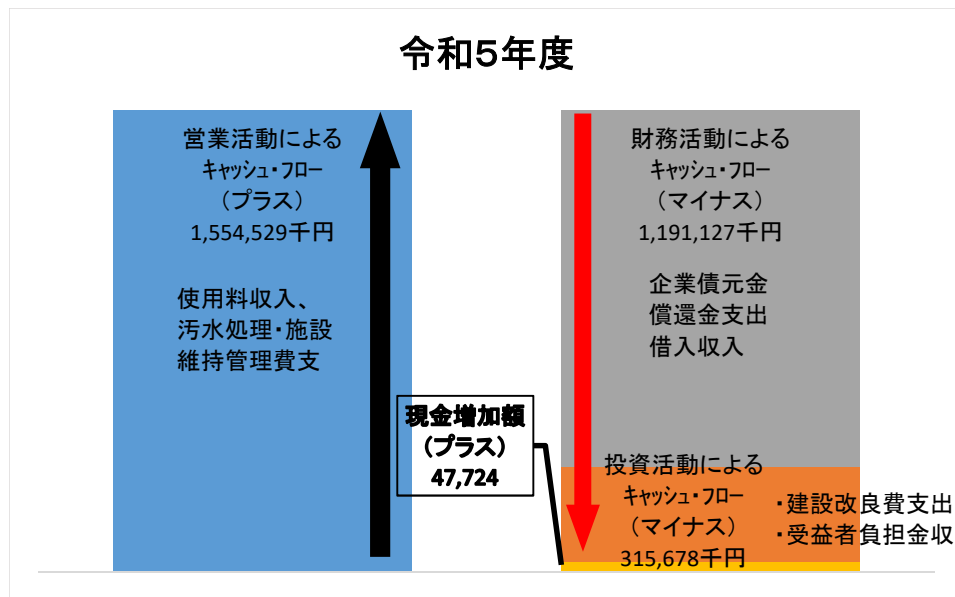
- ①営業CFでは、主たる営業活動に伴う現金の増減を表します。プラスになっていることが原則で、多いほど事業活動が順調と言えます。
- ②投資CFでは、施設の整備や固定資産の取得に伴う現金の増減を表します。通常は、マイナスとなります。
- ③財務CFでは、資金調達や企業債償還に伴う現金の増減を表します。企業債を償還した場合にマイナス、借り入れた場合にはプラスとなります。

(千円)

	令和5年度	令和4年度	増減
①営業活動によるキャッシュ・フロー	1,554,529	1,666,531	△ 112,002
②投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 315,678	△ 146,576	△ 169,102
③財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,191,127	△ 1,588,389	397,262
現金増減額	47,724	△ 68,434	116,158
現金期首残高	1,070,266	1,095,333	△ 25,067
現金期末残高	1,117,990	1,026,899	91,091

①営業活動による現金収入が15億5,452万9千円で、順調な経営状況を見込みます。②投資活動による現金支出は3億1,567万8千円で、犀川安曇野流域下水道事業にかかる建設負担金等を支出します。③財務活動による現金支出は11億9,112万7千円で、企業債の償還金を支出します。現金の期末残高は、11億1,799万円となる見込みです。

※令和4年度現金期末残高と令和5年度現金期首残高が一致しないのは、令和4年度補正予算の数値を反映せず、当初予算の数値で比較しているためです。



6 企業債

(千円)

	令和5年度	令和4年度	増減
借入額	938,000	591,900	346,100
うち資本費平準化債	684,000	491,000	193,000
企業債元金償還額	2,518,431	2,501,468	16,963
企業債利息償還額	396,342	444,936	△ 48,594
企業債年度末残高	21,705,706	23,286,137	△ 1,580,431

令和5年度は、下水道事業債2億5,400万円と、資本費平準化債6億8,400万円の借入を予定しています。

また、25億1,843万1千円の元金償還を予定しており、年度末の企業債残高は、217億570万6千円となる見込みです。

